

令和 8 年度 当初予算の概要

埼玉県 行田市

目次

予算額の概要	1
1 会計別の当初予算額	2
2 一般会計 款別の状況	4
3 一般会計歳出 性質別の状況	10
4 一般会計歳出 節別の状況	12
5 市債の状況	13
主な事業の概要	15
子育て支援の強化と教育の充実	16
開発の促進と雇用の創出	30
交通インフラの整備	35
健康づくりと福祉の充実	37
市民の安全・安心の確保	49
地域コミュニティと市民活動の推進	56
持続可能な都市基盤整備	63
快適な住環境の整備	66
行政運営の効率化	75

予算額の概要

予算額の概要

1 会計別の当初予算額

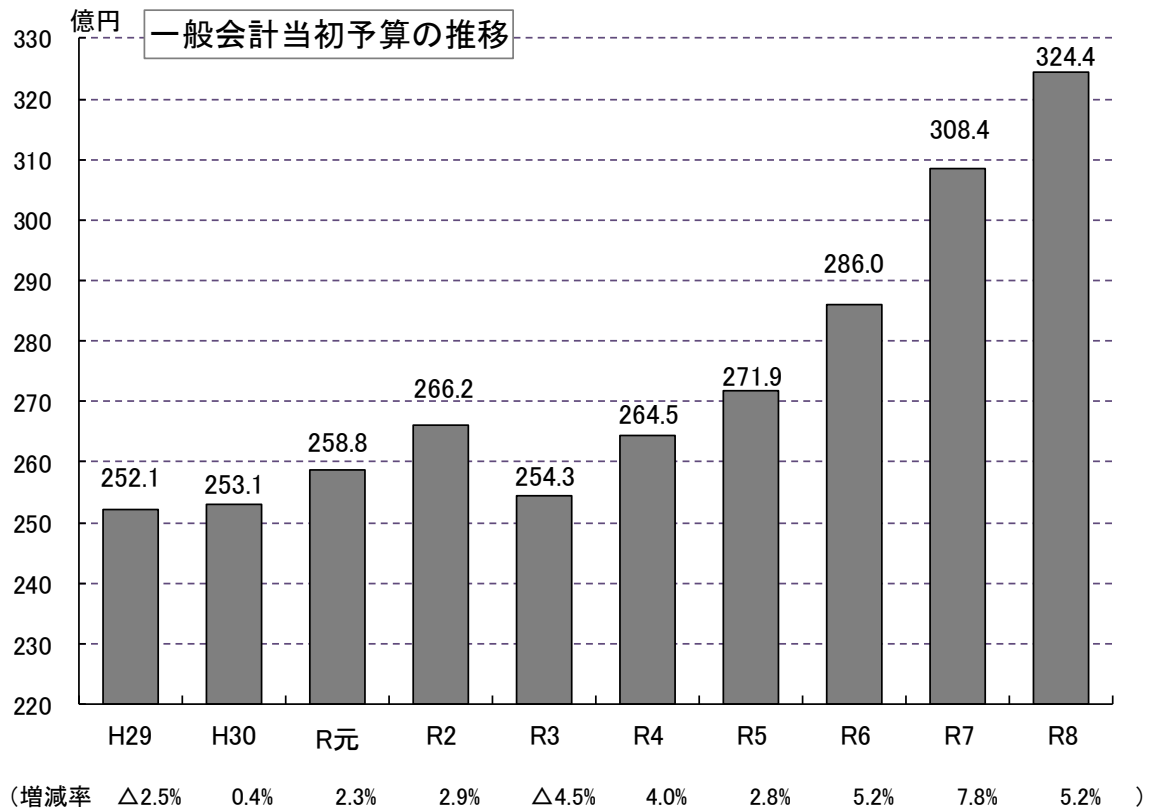
1 会計別の当初予算額

(単位：千円)

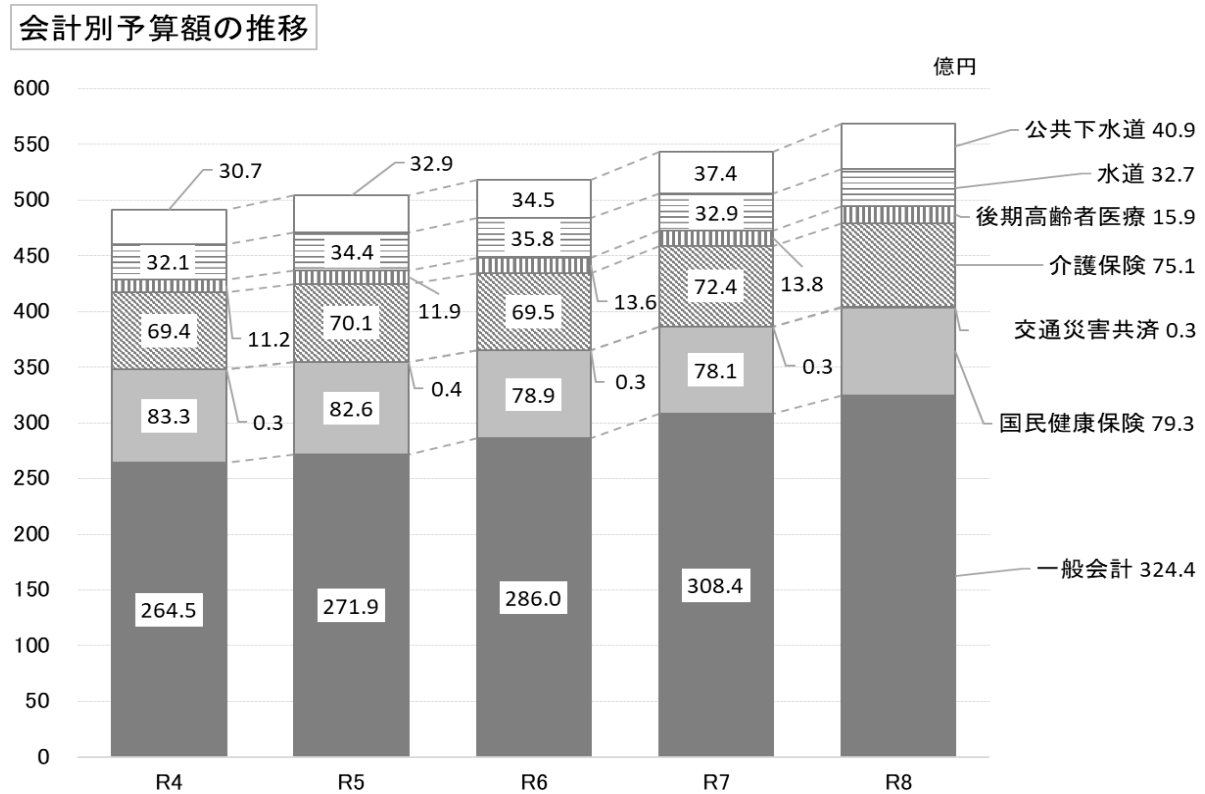
会 計 名		令 和 8 年 度	令 和 7 年 度	増 減 額	増 減 率 (%)
一 般 会 計		32,440,000	30,840,000	1,600,000	5.2
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	7,930,926	7,810,386	120,540	1.5
	交 通 災 害 共 済	29,194	28,374	820	2.9
	介 護 保 険	7,507,504	7,235,514	271,990	3.8
	後 期 高 齢 者 医 療	1,588,980	1,378,014	210,966	15.3
	小 計	17,056,604	16,452,288	604,316	3.7
公 営 企 業 会 計	水 道	3,270,534	3,293,069	△ 22,535	△ 0.7
	公 共 下 水 道	4,088,035	3,738,619	349,416	9.3
	小 計	7,358,569	7,031,688	326,881	4.6
合 計		56,855,173	54,323,976	2,531,197	4.7

1 会計別の当初予算額

グラフ 1



グラフ 2



予算額の概要

2 一般会計 款別の状況

2 一般会計 款別の状況

(1) 歳入

(単位：千円、%)

区 分	令和8年度		令和7年度		比較増減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	10,763,578	33.2	10,558,562	34.2	205,016	1.9
2 地 方 譲 与 税	268,600	0.8	268,000	0.9	600	0.2
3 利 子 割 交 付 金	14,000	0.0	5,000	0.0	9,000	180.0
4 配 当 割 交 付 金	100,000	0.3	54,000	0.2	46,000	85.2
5 株式等譲渡所得割交付金	190,000	0.6	28,000	0.1	162,000	578.6
6 法 人 事 業 税 交 付 金	170,000	0.5	105,000	0.3	65,000	61.9
7 地 方 消 費 税 交 付 金	2,100,000	6.5	1,900,000	6.2	200,000	10.5
8 環 境 性 能 割 交 付 金	1	0.0	40,000	0.1	△ 39,999	△ 100.0
9 地 方 特 例 交 付 金	137,000	0.4	63,606	0.2	73,394	115.4
10 地 方 交 付 税	5,460,000	16.8	5,060,000	16.4	400,000	7.9
11 交通安全対策特別交付金	6,100	0.0	8,000	0.0	△ 1,900	△ 23.8
12 分 担 金 及 び 負 担 金	5,340	0.0	4,666	0.0	674	14.4
13 使 用 料 及 び 手 数 料	318,552	1.0	316,922	1.0	1,630	0.5
14 国 庫 支 出 金	5,797,655	17.9	5,398,748	17.5	398,907	7.4
15 県 支 出 金	2,530,087	7.8	2,260,917	7.3	269,170	11.9
16 財 産 収 入	112,931	0.4	76,106	0.3	36,825	48.4
17 寄 附 金	186,500	0.6	185,500	0.6	1,000	0.5
18 繰 入 金	909,747	2.8	911,233	3.0	△ 1,486	△ 0.2
19 繰 越 金	700,000	2.2	700,000	2.3	0	0.0
20 諸 収 入	364,709	1.1	679,040	2.2	△ 314,331	△ 46.3
21 市 債	2,305,200	7.1	2,216,700	7.2	88,500	4.0
計	32,440,000	100.0	30,840,000	100.0	1,600,000	5.2

(2) 歳入の主な増減理由

区 分	主 な 増 減 理 由
1 市税	軽自動車税について、環境性能割が廃止されることなどにより 1,128 万円の減少を見込んだ一方で、個人市民税や固定資産税について、令和 7 年度の調定見込などを踏まえ増加を見込んだことなどから、市税全体では 2 億 501 万 6 千円の増加を見込んでいます。
5 株式等譲渡所得割交付金	近年の交付実績や、株価の上昇などに伴う株式等の譲渡益の増加が見込まれることなどから、1 億 6,200 万円の増加を見込んでいます。
7 地方消費税交付金	物価上昇に伴い、消費税全体の税収が増加傾向にあることなどから、2 億円の増加を見込んでいます。
9 地方特例交付金	自動車税と軽自動車税の環境性能割と地方揮発油税の暫定税率の廃止に伴い、地方特例交付金による補填措置がなされることなどから、7,339 万 4 千円の増加を見込んでいます。
10 地方交付税	近年の普通交付税の交付実績を踏まえた増加を見込んだことなどから、地方交付税全体では 4 億円の増加を見込んでいます。
14 国庫支出金	小中学校で使用するタブレット端末の購入に対する補助を見込んだほか、見沼代用水元坎公園整備に係る交付金に対して全額補助金が交付されることなどにより、3 億 9,890 万 7 千円の増加を見込んでいます。
15 県支出金	参議院議員選挙や人口統計調査(国勢調査)に伴う委託金が減少した一方で、小学校給食費無償化に伴う納付金の減少を補填する交付金の増などにより、2 億 6,917 万円の増加を見込んでいます。
20 諸収入	住民情報システム標準化事業に対する補助金の減少や、小学校給食費無償化に伴う学校給食費納付金の減少などにより、諸収入全体として 3 億 1,433 万 1 千円の減少を見込んでいます。
21 市債	市債を活用した道路や橋りょうなどに係る公共工事の事業費が増加したほか、小中学校で使用するタブレット端末の購入に市債を活用することなどから、市債総額では 8,850 万円の増加を見込んでいます。

予算額の概要

2 一般会計 款別の状況

(3) 歳出

(単位：千円、%)

区 分	令和8年度		令和7年度		比較 増 減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 減 額	増 減 率
1 議会費	239,357	0.7	253,739	0.8	△ 14,382	△ 5.7
2 総務費	3,454,158	10.7	3,537,742	11.5	△ 83,584	△ 2.4
3 民生費	13,950,037	43.0	13,640,277	44.2	309,760	2.3
4 衛生費	2,212,555	6.8	1,913,938	6.2	298,617	15.6
5 労働費	32,492	0.1	31,731	0.1	761	2.4
6 農業費	501,402	1.5	363,690	1.2	137,712	37.9
7 商工費	267,084	0.8	343,240	1.1	△ 76,156	△ 22.2
8 土木費	4,050,573	12.5	3,224,924	10.5	825,649	25.6
9 消防費	1,353,524	4.2	1,301,965	4.2	51,559	4.0
10 教育費	3,919,141	12.1	3,778,866	12.3	140,275	3.7
11 公債費	2,429,267	7.5	2,419,726	7.8	9,541	0.4
12 諸支出金	410	0.0	162	0.0	248	153.1
13 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
計	32,440,000	100.0	30,840,000	100.0	1,600,000	5.2

(4) 歳出の主な増減理由

区 分	主 な 増 減 理 由
2 総務費	住民情報システムの標準化事業が減少したほか、参議院議員選挙や人口統計調査（国政調査）に係る経費が減少したことなどから、8,358 万 4 千円の減少を見込んでいます。
3 民生費	公定価格の上昇や保育需要の高まりなどにより保育所へ交付する運営費負担金が増加したほか、自立支援サービスの利用増加による給付費の増加などにより、3 億 976 万円の増加を見込んでいます。
4 衛生費	小動物（ペット）火葬棟整備が完了し、事業費が減少した一方で、新ごみ処理施設建設工事本格化に伴う行田羽生資源環境組合に対する負担金が増加したことなどから、2 億 9,861 万 7 千円の増加を見込んでいます。
6 農業費	見沼代用水元坎公園整備に対して交付金を交付することなどから、1 億 3,771 万 2 千円の増加を見込んでいます。
7 商工費	商工センターの非常用発電機更新事業が完了したことなどから、7,615 万 6 千円の減少を見込んでいます。
8 土木費	水城公園しのぶ池の清掃事業や市道における防草事業へ新たに予算措置をしたほか、道路や橋りょうなどに係る公共工事の事業費が増加したことなどから、8 億 2,564 万 9 千円の増加を見込んでいます。
9 消防費	消防本部庁舎受変電設備の改修工事を実施するほか、消防団庁舎の建替え工事を実施することなどから、5,155 万 9 千円の増加を見込んでいます。
10 教育費	学校再編・義務教育学校整備事業の予算が増加したほか、小中学校で使用するタブレット端末更新の予算を措置したことなどから、1 億 4,027 万 5 千円の増加を見込んでいます。
11 公債費	臨時財政対策債において、借入額が大きかった平成 17 年度借入分の償還が終了した一方で、借入金利の上昇を考慮し、新規借入分の利子償還額が増加となったことから、公債費全体では 954 万 1 千円の増加を見込んでいます。

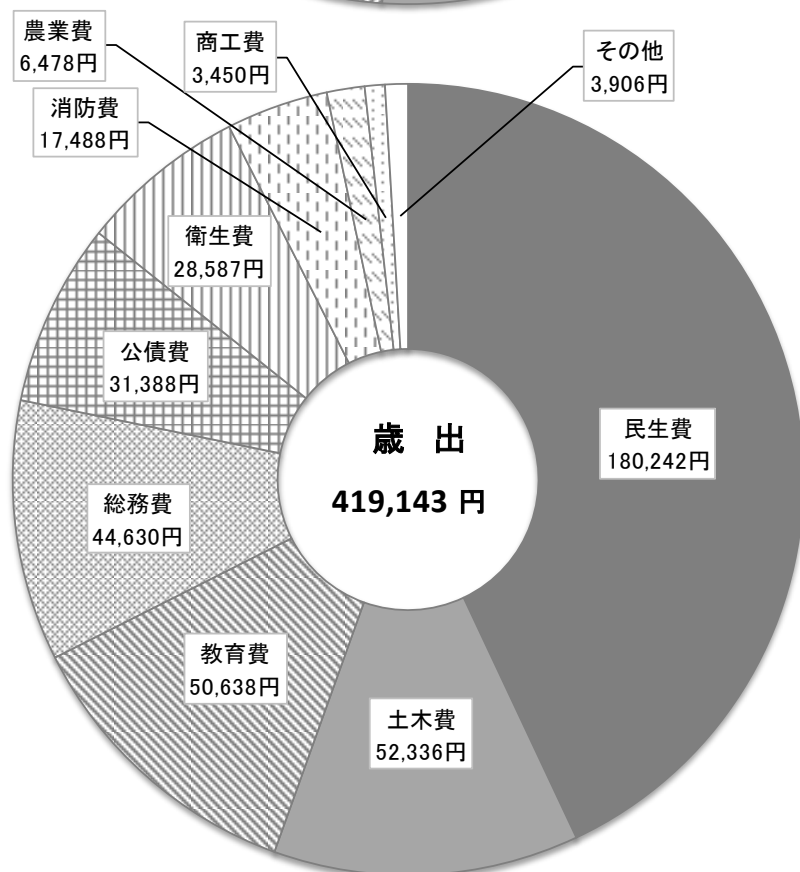
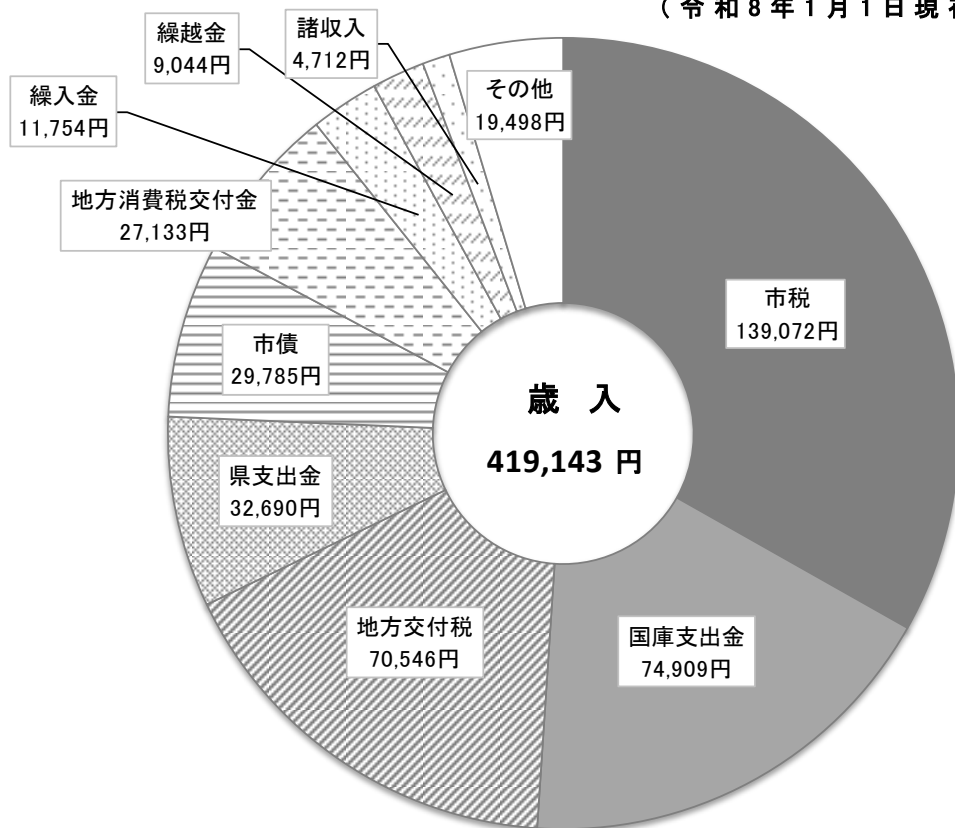
予算額の概要

2 一般会計 款別の状況

グラフ 3

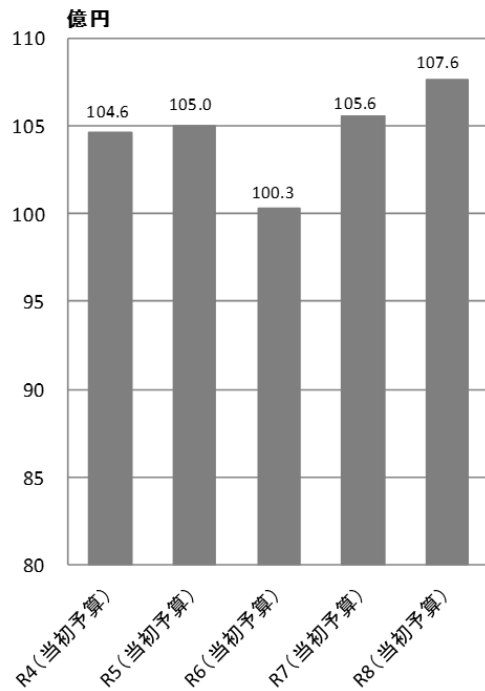
市民1人当たり款別予算額

住民基本台帳人口 77,396 人
(令和8年1月1日現在)



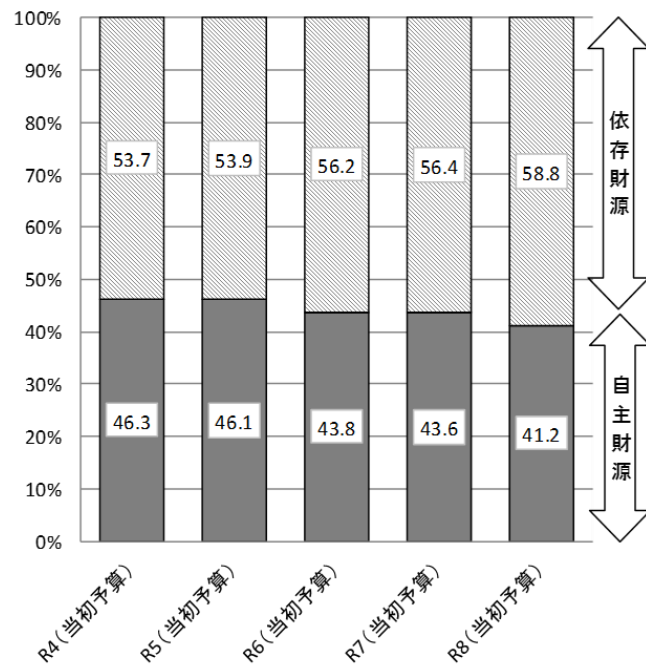
グラフ 4

市税の推移



グラフ 5

自主財源比率の推移



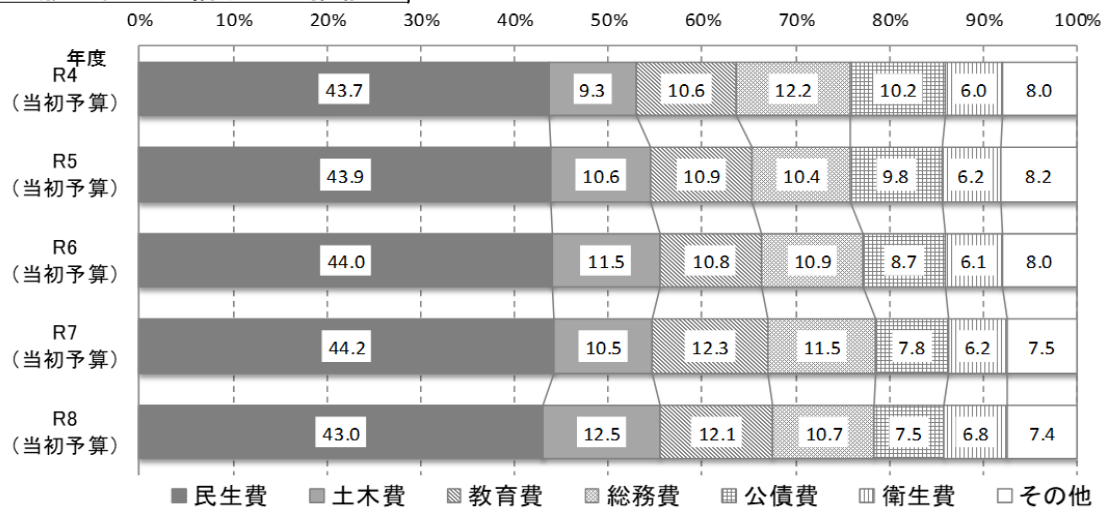
＜参考＞ 市税の推移

(単位: 千円、%)

年 度	R4	R5	R6	R7	R8
当初予算額	10,462,410	10,497,984	10,025,952	10,558,562	10,763,578
伸 び 率	6.8	0.3	△ 4.5	5.3	1.9
構 成 比	39.6	38.6	35.1	34.2	33.2
決 算 額	10,567,331	10,590,684	10,346,229	—	—
伸 び 率	1.8	0.2	△ 2.3	—	—

グラフ 6

歳出目的別構成比の推移



予算額の概要

3 一般会計歳出 性質別の状況

3 一般会計歳出 性質別の状況

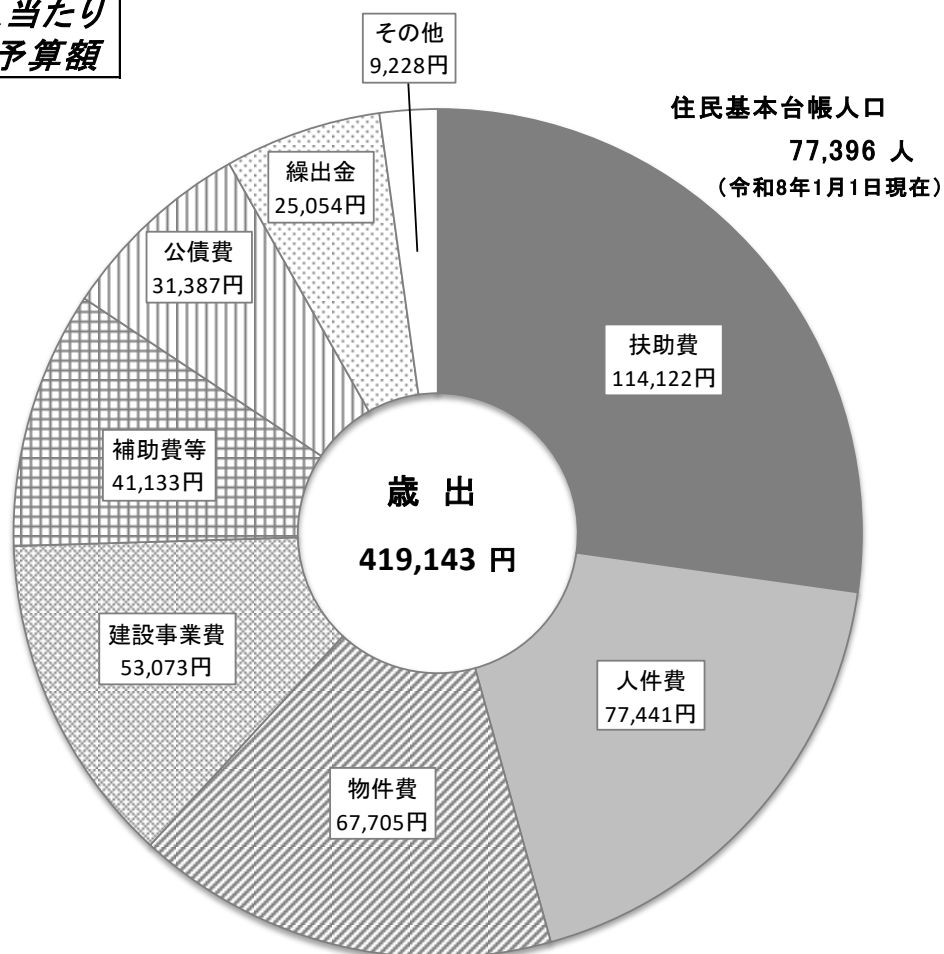
(単位:千円、%)

区分	令和8年度		令和7年度		比較増減	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
1 人件費	5,993,594	18.5	5,693,593	18.5	300,001	5.3
2 扶助費	8,832,563	27.2	8,416,377	27.3	416,186	4.9
3 公債費	2,429,267	7.5	2,419,726	7.8	9,541	0.4
4 建設事業費	4,107,627	12.7	2,955,918	9.6	1,151,709	39.0
(補助事業)	872,860	2.7	563,044	1.8	309,816	55.0
(単独事業)	3,234,767	10.0	2,392,874	7.8	841,893	35.2
5 物件費	5,240,122	16.2	5,345,851	17.3	△ 105,729	△ 2.0
6 維持補修費	437,126	1.3	460,692	1.5	△ 23,566	△ 5.1
7 補助費等	3,183,574	9.8	3,333,335	10.8	△ 149,761	△ 4.5
8 積立金	91,340	0.3	62,947	0.2	28,393	45.1
9 投資及び出資金	151,227	0.4	109,315	0.4	41,912	38.3
10 貸付金	4,508	0.0	4,670	0.0	△ 162	△ 3.5
11 繰出金	1,939,052	6.0	2,007,576	6.5	△ 68,524	△ 3.4
12 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
計	32,440,000	100.0	30,840,000	100.0	1,600,000	5.2

3 一般会計歳出 性質別の状況

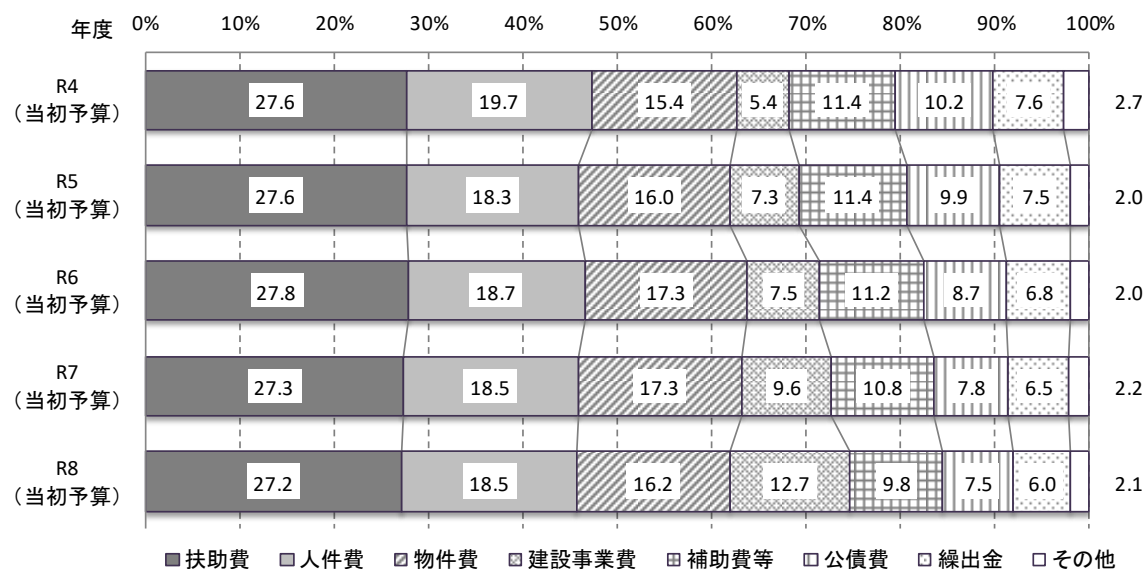
グラフ 7

市民1人当たり
性質別予算額



グラフ 8

性質別構成比の推移



予算額の概要

4 一般会計歳出 節別の状況

4 一般会計歳出 節別の状況

(単位:千円、%)

区 分	令 和 8 年 度		令 和 7 年 度		比 較 増 減	
	当 初 予 算 額	構 成 比	当 初 予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 報 酬	844,869	2.6	843,192	2.7	1,677	0.2
2 給 料	2,318,590	7.2	2,273,024	7.4	45,566	2.0
3 職 員 手 当 等	1,904,365	5.9	1,708,328	5.5	196,037	11.5
4 共 済 費	919,633	2.8	862,832	2.8	56,801	6.6
5 災 害 補 償 費	20	0.0	100	0.0	△ 80	△ 80.0
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7 報 償 費	171,209	0.5	187,708	0.6	△ 16,499	△ 8.8
8 旅 費	35,380	0.1	35,481	0.1	△ 101	△ 0.3
9 交 際 費	1,245	0.0	1,294	0.0	△ 49	△ 3.8
10 需 用 費	1,173,964	3.6	1,191,451	3.9	△ 17,487	△ 1.5
11 役 務 費	348,105	1.1	370,258	1.2	△ 22,153	△ 6.0
12 委 託 料	3,830,460	11.8	3,603,395	11.7	227,065	6.3
13 使用料及び賃借料	623,860	1.9	632,598	2.0	△ 8,738	△ 1.4
14 工 事 請 負 費	2,296,331	7.1	2,381,272	7.7	△ 84,941	△ 3.6
15 原 材 料 費	20,932	0.1	21,685	0.1	△ 753	△ 3.5
16 公 有 財 産 購 入 費	13,535	0.0	2,474	0.0	11,061	447.1
17 備 品 購 入 費	499,391	1.5	120,295	0.4	379,096	315.1
18 負担金補助及び交付金	5,894,185	18.2	5,410,934	17.6	483,251	8.9
19 扶 助 費	6,759,916	20.9	6,506,454	21.1	253,462	3.9
20 貸 付 金	4,508	0.0	4,670	0.0	△ 162	△ 3.5
21 補償補填及び賠償金	86,174	0.3	16,245	0.1	69,929	430.5
22 償還金利子及び割引料	2,480,330	7.6	2,454,886	8.0	25,444	1.0
23 投 資 及 び 出 資 金	151,227	0.5	109,315	0.4	41,912	38.3
24 積 立 金	91,340	0.3	62,947	0.2	28,393	45.1
25 寄 附 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
26 公 課 費	1,929	0.0	2,086	0.0	△ 157	△ 7.5
27 繰 出 金	1,938,502	6.0	2,007,076	6.5	△ 68,574	△ 3.4
計	32,410,000	100.0	30,810,000	100.0	1,600,000	5.2

※ この表には予備費を含まない。

5 市債の状況

(各年度末残高、単位:百万円、%)

区 分	R6	R7 (見込み)	対前年度 増減額	対前年度 増減率	R8 (見込み)	対前年度 増減額	対前年度 増減率
一般会計	18,864	18,796	△ 68	△ 0.4	18,796	0	0.0
うち 特例地方債	12,094	10,825	△ 1,269	△ 10.5	9,629	△ 1,196	△ 11.0
公営企業会計	12,874	13,181	307	2.4	13,730	549	4.2
水道事業	5,156	5,117	△ 39	△ 0.8	5,261	144	2.8
下水道事業	7,718	8,064	346	4.5	8,469	405	5.0
合 計	31,738	31,977	239	0.8	32,526	549	1.7

※ 特例地方債：減税補填債、臨時財政対策債、減収補填債

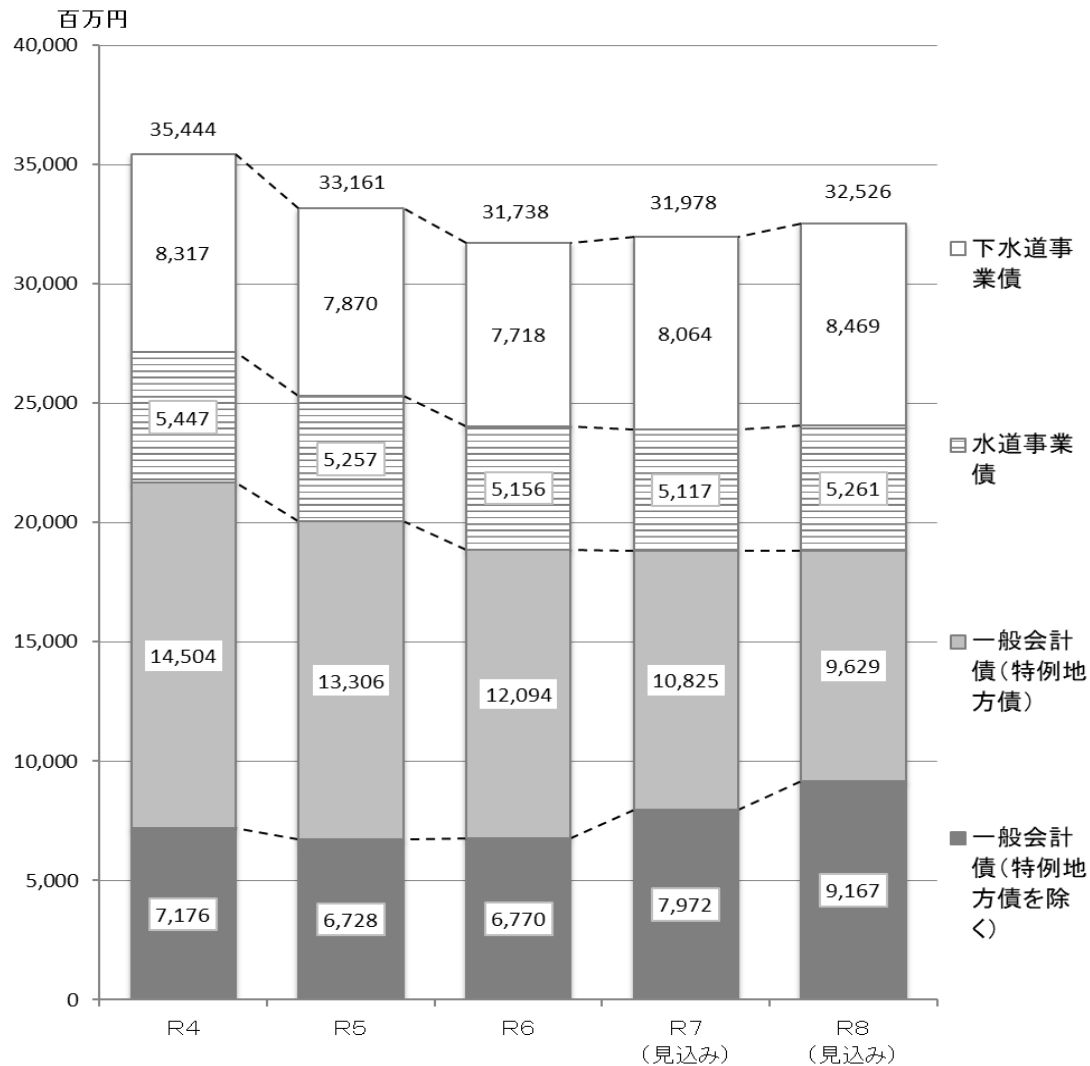
(これらの市債は国の財政政策に基づいて借入れたもので、返済の際にその全額
または一定の割合が交付税に上乗せされ、国から交付されることとなります。)

予算額の概要

5 市債の状況

グラフ 9

市債年度末残高の推移



<参考> 市債(一般会計)の推移

(単位: 千円、%)

年 度	R4	R5	R6	R7見込み	R8見込み
当初予算額	1,206,700	1,450,800	1,619,300	2,216,700	2,305,200
伸 び 率	△ 44.2	20.2	11.6	36.9	4.0
依 存 度	4.4	5.3	5.7	7.2	7.1
年度末現在高	21,680,375	20,034,321	18,864,330	18,796,290	18,796,081
伸 び 率	△ 6.9	△ 7.6	△ 5.8	△ 0.4	△ 0.0
特例地方債を除いた残高	7,176,561	6,728,670	6,770,639	7,971,635	9,166,980
伸 び 率	△ 8.0	△ 6.2	0.6	17.7	15.0

主な事業の概要

※事業名に付している「新規」及び「拡充」については、前年度当初予算との対比に基づき表示しています。

主な事業の概要

【子育て支援の強化と教育の充実】

子育て支援の強化と教育の充実

3 歳未満児保育料無償化事業		R8年度 予算額	1億6,456万円		R7年度当初予算	
					1 億768万7千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
－	子ども未来課	財源内訳			1億円	6,456万円
概要	子育て世帯の経済的負担を軽減し、子どもを産み育てやすいまちづくりを推進するため、国に先駆けて、3 歳未満児の保育料無償化を実施します。					
主な 経費	・ 3 歳未満児保育料無償化相当額 1億6,456万円					

保育コンシェルジュ事業 (重層的支援体制整備事業)		R8年度 予算額	539万3千円		R7年度当初予算	
					520万7千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.139	子ども未来課		287万1千円			252万2千円
概要	子育て家庭等からの保育サービスに関する相談に応じ、地域における保育所や各種保育サービスに関する情報提供、利用に向けての支援などを行います。			【参考】 保育コンシェルジュ1名を子ども未来課に配置		
主な 経費	・ 会計年度任用職員報酬 318万7千円 ・ 会計年度任用職期末勤勉手当 124万9千円 ほか					

保育所運営費補助事業		R8年度 予算額	3,069万円		R7年度当初予算	
					2,804万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.139	子ども未来課					3,069万円
概要	質の高い保育サービスの提供、多様な保育ニーズに応えるため、民間保育所等 に対して運営費の一部を補助します。			【参考：補助内容】 ・ 保育環境整備費補助金 ・ 障害児保育事業費補助金		
主な 経費	・ 保育所運営費補助金 3,069万円					

主な事業の概要

【子育て支援の強化と教育の充実】

ファミリー・サポート・センター事業		R8年度 予算額	284万6千円		R7年度当初予算	
					280万6千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.139	子ども未来課		189万6千円			95万円
概要	子育ての援助を行いたい人と受けたい人が会員となり、会員間における育児の相互援助活動を支援します。 (主な援助例：放課後の学童保育室への送迎、一時的な児童の預かり等)			【参考：総会員数（利用回数）】 R4年度：357人（2,827回） R5年度：375人（2,661回） R6年度：287人（2,132回）		
主な 経費	・ファミリーサポートセンター事業実施委託料 284万6千円					

さきたま古墳公園「子どもの遊び場」整備事業		R8年度 予算額	2,619万9千円		R7年度当初予算	
					33万7千円	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.139						2,619万9千円
概要	さきたま古墳公園に、幅広い年齢層の子どもたちが季節や天候を問わず楽しむことができ、保護者や見守る大人たちも息抜きができ、そして多世代で様々な人の憩いの場となる「屋内型遊び場」及び「外遊び場」を整備します。 令和8年度は導入機能やモデルプラン等を取りまとめた基本計画を策定します。			【継続費（事業構想策定事業）】 R7：987万5千円 R8：2,587万5千円		
主な 経費	・委員謝金 32万4千円 ・（仮称）さきたま古墳公園広場子どもの遊び場事業構想作成業務委託料 2,587万5千円					

病児・病後児保育事業		R8年度 予算額	1,656万6千円		R7年度当初予算	
					1,303万6千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.139	子ども未来課		1,104万2千円			552万4千円
概要	病氣中または病気の回復期にある小学6年生までの児童について、保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、医療機関に付設された専用スペースで預かります。					
主な経費	・病児・病後児保育事業委託料 1,656万6千円					

新規		朝のこどもの居場所づくり事業		R8年度 予算額	195万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.139		子ども未来課			130万円			65万円
概要	こどもの小学校入学に際して、保育所の預かり開始時間と小学校の登校時間の差により保護者が仕事等を変更せざるを得ない状況になる、いわゆる「朝の小1の壁」を解消するため、平日の朝に小学校等でこどもを預かる事業を実施します。（埼玉県モデル事業として実施。）							
主な 経費	・朝のこどもの居場所づくり事業委託料 195万円							

主な事業の概要

【子育て支援の強化と教育の充実】

プレコンセプションケア普及啓発事業		R8年度 予算額	9万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.139	子ども未来課					9万円
概要	未就学児期において、子どもたちが自分の体を正しく知ることにより、自分の体と命を守り、自分と他者の体と命を大切にすることを築くため、未就学児童の保護者等を対象に、幼児期の大切さや子どもたちに正しく伝えるための実践的で適切な対応方法を学ぶ研修会を実施します。					
主な 経費	・ 謝金 9万円					

保育サービス充実促進事業			R8年度 予算額	7,418万8千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.139、141		子ども未来課		4,278万4千円			3,140万4千円
概要	保護者の多様なニーズに対応するため、延長保育事業、一時預かり事業、障害児保育事業等を実施する保育施設に対して補助を行います。 保育に携わる人材の確保や就業の継続を目的に、働きやすい環境の整備に努める保育施設に対して補助を行います。			【参考：補助対象施設】 私立保育所 認定こども園			
主な 経費	・ 保育サービス支援事業費補助金 3,656万6千円 ・ 一時預かり事業費補助金 1,816万7千円 ・ 延長保育事業費補助金 240万円 ・ 保育対策総合支援事業費補助金 1,591万5千円 ほか						

ひとり親家庭等児童養育手当支給事業			R8年度 予算額	806万4千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.141		子ども未来課					806万4千円
概要	満6歳に達した日の翌日以後最初の4月1日から満15歳に達した日以後最初の3月31日までの間の児童を養育している、ひとり親家庭等の保護者又は養育者で、市民税所得割が非課税の方に手当を支給します。 ①父若しくは母又は父母の双方が死亡の場合 児童1人 月額 6,000円 ②父母の離婚又は未婚で出産した場合 児童1人 月額 3,000円			【参考：延べ支給対象児童数】 R4年度：死別 140人 離婚等 2,543人 R5年度：死別 140人 離婚等 2,545人 R6年度：死別 132人 離婚等 2,339人			
主な 経費	・ひとり親家庭等児童養育手当 806万4千円						

拡充		子ども等多世代の居場所づくり支援事業 (重層的支援体制整備事業含む)	R8年度 予算額	652万3千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.141		子ども未来課		320万円		332万3千円	
概要	家や学校以外でこどもたちが自分の居場所として感じ、多世代と交流できる第3の居場所づくりを支援します。 (多世代型子ども食堂事業、多世代交流事業、学習支援事業、新規設立支援事業、統括団体支援事業) 令和8年度からは、多世代型子ども食堂事業で1ヶ月に複数回実施する場合の上乗せ補助を、新規設立支援事業で既に居場所がある地域でも新規設立した場合に補助します。						
主な経費	・子ども等多世代の居場所づくり支援事業補助金 652万3千円 (・多世代型子ども食堂事業 306万円 ・多世代交流事業 72万円 ・学習支援事業 82万3千円 ・新規設立支援事業 120万円 ・統括団体支援事業 72万円)						

主な事業の概要

【子育て支援の強化と教育の充実】

こども家庭センター運営事業 (重層的支援体制整備事業)		R8年度 予算額	2,551万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.141、161	こども家庭センター		1,999万8千円			551万2千円
概要	全ての妊婦を対象とした妊娠期から子育て期への切れ目のない支援を行う「子育て包括支援センター」と、生活困窮や虐待などの困難を抱える家庭への支援を行う「子ども家庭支援総合拠点（家庭児童相談室を含む）」の運営を一体的に行うことにより、個々の家庭のニーズを把握し必要に応じて関係機関との連携を図り、サービス利用等を調整します。 ※こども家庭センターで行う母子保健事業、感染症予防事業、妊婦のための支援給付事業は別に掲載。					
主な 経費	・会計年度任用職員報酬等 2,525万5千円 ・消耗品費 4万7千円 ・郵便料 4万8千円 ・印刷製本費 16万円					

新規 母子手帳アプリを活用したDX推進事業		R8年度 予算額	716万5千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.141、161、165			358万1千円			358万4千円
概要	母子保健のDX化に先駆け、現状の母子手帳アプリの機能を活用し、妊娠届出・予防接種予診票・乳児産婦全戸訪問事業での質問票などをオンライン化し、市民一人ひとりの利便性向上と母子保健業務の効率化を図ります。					
主な 経費	・OAシステム改修委託料 42万4千円 ・OAシステム構築委託料 405万4千円 ・OAシステム利用料 268万7千円					

子ども医療費支給事業		R8年度 予算額	2億6,306万4千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.143	子ども未来課		3,545万1千円			2億2,761万3千円
概要	18歳に達する日以後、最初の3月31日までの子どもにかかる医療費の一部負担金及び入院時の食事療養標準負担額を支給します。			【扶助費実績】 R4：232,901,304円 R5：263,604,168円 R6：250,285,704円		
主な 経費	・ 審査支払手数料 760万円 ・ 子ども医療扶助費 2億5,500万円 ほか					

放課後児童健全育成事業		R8年度 予算額	3億4,652万6千円		R7年度当初予算	
					3億5,798万8千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.145	子ども未来課	財源内訳	1億6,653万8千円		5,689万2千円	1億2,309万6千円
概要	放課後等に保護者が就労等により不在となる家庭の児童を、安心・安全に保護し、健全に育成するため、学童保育室の設置・運営を行います。 ※学童保育室数：公設20カ所（総定員1,006人）			【参考：延べ利用人数（総定員数）】 R4年度：9,677人（950人） R5年度：9,650人（950人） R6年度：9,819人（990人）		
主な経費	・放課後児童対策事業委託料 3億1,755万円 ・修繕料 85万円 ・謝金（学童保育室送迎支援事業） 120万円 ・OAシステム利用料 106万円 ほか					

主な事業の概要

【子育て支援の強化と教育の充実】

ひとり親家庭等医療費支給事業		R8年度 予算額	3,941万1千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.145	子ども未来課		1,945万円			1,996万1千円
概要	18歳まで（一定の障害がある場合は20歳未満）の子どもを養育している母子・父子・養育者家庭等の親と子にかかる医療費の一部負担金を支給します。			【扶助費実績】 R4：18,433,087円 R5：37,905,429円 R6：37,683,263円		
主な 経費	・審査支払手数料 100万円 ・ひとり親家庭等医療扶助費 3,800万円 ほか					

地域子育て支援拠点事業 （重層的支援体制整備事業）			R8年度 予算額	3,730万1千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.147		子ども未来課		2,486万6千円			1,243万5千円
概要	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の支援を行う地域子育て支援拠点事業を実施します。 ・実施場所：きつぷプラザあおい、なごみ、つどいの広場（はすのこ、さくら、ひがし、みなみかわら、さきたま）						
主な 経費	・地域子育て支援拠点事業委託料 1,935万円 ・清掃委託料 52万8千円 ・地域子育て支援拠点事業費補助金 1,030万6千円 ・施設改修工事請負費 412万5千円 ほか						

おうち子育て支援事業		R8年度 予算額	1,751万8千円		R7年度当初予算	
					4,614万9千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.147	子ども未来課		1,134万2千円			617万6千円
概要	保育所等を利用していない0歳6ヵ月から3歳未満の子どもの育ちを応援するため、乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）を実施します。また、保育所等を利用していない0・1・2歳児の子どもの保護者の育児ストレス軽減や交流機会を確保するため、ヴェールカフェの利用券3,000円分を配布します。					
主な経費	・乳児等支援給付費負担金 1,296万4千円 ・未就園0・1・2歳児子育て家庭支援給付金 189万円 ほか					

幼児教育・保育施設等給付費支給事業		R8年度 予算額	19億7,407万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.147、149	子ども未来課		13億6,759万9千円			6億647万1千円
概要	子ども・子育て支援新制度に基づき、保育園、幼稚園、認定こども園、地域型保育事業所に対して、幼児教育・保育に要する経費を支給します。					
主な経費	・保育所運営費負担金 16億5,557万8千円 ・施設等利用給付費負担金 1億7,593万2千円 ・地域型保育給付費負担金 1億4,256万円					

主な事業の概要
【子育て支援の強化と教育の充実】

公立保育園運営事業		R8年度 予算額	4億1,140万8千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.149、151					1,527万6千円	3億9,613万2千円
概要	長野・持田・南河原の公立保育園 3園において、保護者の就労等の理由により、保育を必要とする 0 歳 6 か月から 5 歳までの子どもの保育を実施します。			【参考：受入児童数】 長野保育園：74人 持田保育園：66人 南河原保育園：47人 (R7.12月末時点)		
主な 経費	【施設事務費】・電気料 400万円 ・手数料 81万7千円 ・施設等管理委託料（施設維持管理関係） 383万円 【施設事業費】・賄材料費 2,101万2千円 ・燃料費 167万円 ほか					

新規		持田保育園園舎外部改修事業	R8年度 予算額	220万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.149		子ども未来課			190万円		30万円
概要	経年劣化に伴うモルタル剥落や雨漏りが発生している外壁及び屋根の防水改修を行うため、園舎の外部改修工事設計委託を令和8年度に、外部改修工事を令和9年度に実施し、施設の長寿命化及び安心安全な保育環境を維持します。						
主な 経費	・調査測量設計委託料 220万円						

新規 持田保育園GHP空調更新事業		R8年度 予算額	2,000万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.151				1,800万円		200万円
概要	経年劣化に伴い不具合が生じているGHP空調の更新工事を行い、安心安全な保育環境を維持します。					
主な 経費	・設備改修工事請負費 2,000万円					

新規 南河原保育園空調設備更新事業		R8年度 予算額	1,400万円		R7年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.151		子ども未来課			1,260万円		140万円
概要	経年劣化に伴い早期の更新が必要な空調の更新工事を行い、安心安全な保育環境を維持します。						
主な 経費	・設備改修工事請負費 1,400万円						

主な事業の概要

【子育て支援の強化と教育の充実】

児童センター管理運営事業		R8年度 予算額	1,739万6千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.151、153	子ども未来課			60万円		1,679万6千円
概要	子どもたちに健全な遊び場を提供し、健康の増進と豊かな情操を育むことを目的として、コミュニティセンターみずしろ3階において、児童センターを運営します。			【参考：延べ利用者数】 R4年度：11,481人 R5年度： 5,282人（臨時休館あり） R6年度： 9,918人		
主な 経費	・ 児童センター運営委託料 1,145万7千円 ・ 修繕料 18万5千円 ・ 清掃委託料 267万円 ほか					

母子手帳アプリ運用事業		R8年度 予算額	66万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161	こども家庭センター		49万5千円			16万5千円
概要	予防接種などのお知らせ機能や子どもの成長記録、妊婦の健康・体重管理機能等を備えたスマートフォン向けの母子健康手帳アプリを運用し、情報発信を行います。					
主な 経費	・ OAシステム利用料 66万円					

多胎妊婦健康診査費用助成事業		R8年度 予算額	5万円		R7年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161		こども家庭センター		2万5千円			2万5千円
概要	多胎妊娠をした妊婦は、単胎妊娠をした場合よりも頻回に妊婦健康診査を受診することが推奨されています。 受診に伴う経済的負担が大きくなることから、通常14回程度の妊婦健康診査に加えて受診する健康診査に係る費用について、5回を上限に助成することにより、多胎妊婦の負担軽減を図ります。						
主な 経費	・ 検診費助成金 5万円						

妊娠前の健康管理推進事業 （プレコンセプションケア）		R8年度 予算額	18万7千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161	こども家庭センター		9万3千円			9万4千円
概要	婚姻届及び妊娠届をきっかけに、健康管理について学習する機会を設け、生活習慣や食生活を見直すとともに、葉酸摂取についての理解を深める情報提供を行い、希望者に葉酸サプリ※を配布することにより、将来の妊娠出産に向けた健やかな身体づくりができるよう支援します。※葉酸サプリ75日分（1本）			【対象者】 妊娠を希望されている女性（生涯1回限り）※妊娠中の方も含む		
主な経費	・ 消耗品費 18万7千円					

主な事業の概要
【子育て支援の強化と教育の充実】

妊婦健康診査事業		R8年度 予算額	3,315万1千円		R7年度当初予算	
					3,231万3千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161	こども家庭センター					
概要	妊婦の健康管理の向上と費用負担軽減を図るため、妊婦健康診査等の費用の一部を助成します。			【参考】 妊婦1人：上限 105,130円 （基本的な妊婦健診14回及び検査費用）		
主な 経費	・印刷製本費 33万7千円 ・検診委託料 3,218万7千円 ・検診費助成金 61万7千円 ・妊婦健康診査契約事務負担金 1万円					

低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業		R8年度 予算額	5万円		R7年度当初予算	
					10万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金 2万5千円	市債	その他	一般財源
p.161	こども家庭センター					2万5千円
概要	低所得の妊婦の経済的負担軽減を図るとともに、当該妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援につなげるため、初回の産科受診料の費用を助成します。			妊婦1人当たり10,000円を上限		
主な 経費	・ 検診費助成金 5万円					

産後ケア事業		R8年度 予算額	593万3千円		R7年度当初予算	
					766万5千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161	こども家庭センター	財源内訳	444万9千円			148万4千円
概要	出産後の母子に対する心身のケアや育児のサポートを行うため、居宅訪問（アウトリーチ）型、宿泊型、通所型の支援を実施します。			【参考】 ・1回の出産につき「宿泊型」「通所型」「訪問型」を通算して7回まで		
主な経費	・妊産婦乳幼児相談業務委託料 593万3千円					

不妊検査・治療費助成事業		R8年度 予算額	190万円		R7年度当初予算	
					140万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161	こども家庭センター	財源内訳	60万円			130万円
概要	不妊症や不育症に悩む夫婦の経済的負担を軽減するため、検査費及び治療費の一部を助成します。			【参考】 ・治療費助成額：上限10万円 ・検査費助成額：上限2万円または3万円		
主な経費	・不妊検査・治療費助成金 190万円					

主な事業の概要

【子育て支援の強化と教育の充実】

新生児聴覚検査費助成事業		R8年度 予算額	189万1千円		R7年度当初予算	
					187万1千円	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161						
概要	新生児の聴覚に関する異常を早期に発見し、早期治療および療育につなげるため、検査費に係る経済的負担の軽減を図ります。			【参考】		
				・自動聴性脳幹反応検査（自動ABR） 1件5,000円 ・耳音響放射検査（OAE） 1件1,500円		
主な 経費	・検診委託料 180万円 ・検診費助成金 8万5千円 ・新生児聴覚検査契約事務負担金 6千円					

1か月児健康診査助成事業		R8年度 予算額	220万円		R7年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161		こども家庭センター		108万円			112万円
概要	医療機関等で行う新生児等の1か月児健康診査にかかる費用の一部助成を行います。				新生児等1人につき1回、上限 6 千円を償還払いで助成。		
主な 経費	・ 郵便料 4万円 ・ 検診費助成金 216万円						

拡充		産婦健康診査事業		R8年度 予算額	377万5千円		R7年度当初予算	
							191万5千円	
予算の説明書		担当部署		R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161		こども家庭センター		財源内訳	188万5千円			189万円
概要	産後うつの予防などを目的として、出産後間もない時期の産婦に対する健康診査（基本的な健診、こころの健康チェック）を実施するとともに、健康診査費用の一部を助成します。 令和8年度から、2回分の助成を開始します。					【参考】 ・産婦1人につき2回分助成 1回上限5,000円		
主な経費	・検診委託料 360万円 ・検診費助成金 17万円 ・産婦健康診査契約事務負担金 5千円							

新規		5歳児健康診査事業		R8年度 予算額	1,498万8千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161		こども家庭センター			100万円			1,398万8千円
概要		専門的知識をもった医師、保健師、保育士、心理士等の多職種による5歳児健康診査を実施することにより、子どもの持つ特性を早期に発見し、必要な支援につなげ、もって健康の保持、増進を図ります。						
主な経費		・検診委託料 1,447万4千円 ・郵便料 3万9千円 ・消耗品費 1万1千円 ・備品購入費 46万4千円						

主な事業の概要

【子育て支援の強化と教育の充実】

新規	5歳児健康診査後フォロー事業	R8年度 予算額	39万6千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.161			29万7千円			9万9千円
概要	5歳児健康診査の結果、要支援となった児童に対して心理士による相談事業を行い、早期支援につなげます。					
主な 経費	・ 妊産婦乳幼児相談業務委託料 39万6千円					

妊婦のための支援給付事業			R8年度 予算額	4,072万3千円		R7年度当初予算		
						4,455万6千円		
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.163		こども家庭センター			3,953万8千円			118万5千円
概要	妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近に相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ妊婦等包括相談支援と妊婦のための給付支援を一体として実施します。					【参考】 ・妊婦1人につき 5万円 ・妊娠したこども1人につき 5万円		
主な 経費	・会計年度任用職員報酬等 451万4千円 ・郵便料 8万円 ・手数料 12万9千円 ・妊婦のための支援給付金 3,600万円							

学校再編事業		R8年度 予算額	1億8,039万1千円		R7年度当初予算	
					2,547万9千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.221、223	教育総務課					1億8,039万1千円
概要	行田市義務教育学校設置に向けた再編計画に基づき、忍・行田・埼玉・太田中学校区で構成するBブロック新校の基本設計の作成に取り組みます。これと併せて、関係部署と連携を図り、小中一貫教育に係る教育課程やスクールバス運行に向けた検討など、新校開校への準備を進めていきます。					
主な 経費	・調査測量設計委託料 1億7,109万4千円 ・基本設計発注者支援業務委託料 900万円 ・委員報酬 19万8千円 ・費用弁償 5万5千円 ・食糧費 5千円 ・普通旅費 3万9千円					

学力向上支援事業		R8年度 予算額	3,643万6千円		R7年度当初予算	
					3,562万6千円	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.221、223						3,643万6千円
概要	小・中学校に学習支援教員を配置し、担任との2人体制によるチームティーチングを実施し、児童生徒一人ひとりの理解度に応じたきめ細かな指導により、基礎基本の定着と確かな学力の習得を図ります。 また、経験の浅い教員に対し、支援教員が指導法について指導、助言することにより、教員の指導力の向上を図ります。					
主な 経費	【小中学校指導費】・会計年度任用職員報酬 3,293万8千円 【事務局費】・会計年度任用職員報酬 198万円 ・費用弁償 16万3千円 ほか					

主な事業の概要

【子育て支援の強化と教育の充実】

校務支援システム活用事業		R8年度 予算額	5,766万8千円		R7年度当初予算	
					5,735万2千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.223	教育総務課	財源内訳				5,766万8千円
概要	統合型校務支援システムを活用し、児童生徒の出席状況や成績管理をはじめとした情報を一元管理し、教職員の負担軽減や業務効率化を図るとともに学習支援の充実を図ります。					
主な 経費	・O A 機器借上料 2,162万3千円 ・通信料 468万6千円 ・O A システム保守点検委託料 1,128万1千円 ・O A システム利用料 2,007万8千円					

拡充	行田市地域クラブ展開事業	R8年度 予算額	262万5千円		R7年度当初予算	
					78万1千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.223	教育指導課	財源内訳				262万5千円
概要	少子化による子供たちのニーズへの対応や教職員の負担軽減を図るため、休日における地域クラブ展開を実施します。令和8年度は、運動部4種目程度の実証をします。					
主な 経費	・謝金（地域クラブ協議会） 6万5千円 ・謝金（指導者） 216万円 ・消耗品費 40万円					

新規	特色ある教育活動推進プロジェクト	R8年度 予算額	565万5千円		R7年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.223、225	教育指導課	財源内訳			31万9千円	533万6千円
概要	学校再編成の方向性を示す再編計画において、基本的な考え方の一つとして「行田ならではの特色ある学校」を掲げることから、本市で学び成長した子どもたちが、将来、社会の一員として豊かな人生を過ごすため、様々な視点からの体験活動をととし、直面する課題を柔軟な発想で解決する力を身に付けるよう、本プロジェクトに取り組みます。 （行田市立小中学校での音楽創造プロジェクト、マイ足袋づくり、環境教育、情報活用能力活用事業）					
主な 経費	・文化芸術活動支援業務委託料 180万4千円 ・マイ足袋作製体験事業委託料 204万円 ・O A システム利用料 140万4千円 ・自動車借上料 29万6千円 ほか					

いじめ・不登校対策事業		R8年度 予算額	4,187万3千円		R7年度当初予算	
					3,453万3千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.223、225、227、235	教育指導課、教育支援センター	財源内訳	657万8千円			3,529万5千円
概要	◎いじめ、不登校対策として、さわやか相談員やスクールソーシャルワーカーを配置します。 ◎不登校対策担当チームや適応指導教室の充実により、不登校児童生徒の学校復帰や社会的に自立する力を養います。 ◎いじめ問題対策連絡協議会を開催し、関係機関や団体との連携によりいじめの防止を推進します。 ◎「行田市そうだんホットライン」の運用により、いじめや不登校、ヤングケアラー等の問題の解決を推進します。					
主な 経費	【小中学校指導費】・謝金 16万円 ・学校ネットパトロール委託料 49万2千円 ・消耗品費 53万8千円 【教育支援センター管理運営費】・会計年度任用職員報酬 1,446万7千円 ・電話料 32万4千円 ・消耗品費 8万6千円 【中学校管理運営費（教育指導課）】・会計年度任用職員報酬 1,882万6千円 ほか					

主な事業の概要
【子育て支援の強化と教育の充実】

拡充		水泳授業委託事業	R8年度 予算額	3,837万3千円		R7年度当初予算	
						1,921万8千円	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.225		教育指導課					3,837万3千円
概要	令和7年度に実施した6校（南小学校、見沼小学校、北小学校、忍小学校、東小学校、太田小学校）に、残りの6校（西小学校、埼玉小学校、下忍小学校、泉小学校、桜ヶ丘小学校、南河原小学校）を加えた市内小学校全12校で民間スイミングスクールを活用した水泳授業を実施し、天候・季節に左右されない水泳授業の着実な実施を通して、児童の泳力向上を図ります。						
主な 経費	・水泳授業実施委託料 3,837万3千円						

学校応援団推進事業		R8年度 予算額	60万円		R7年度当初予算	
					60万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.225	教育指導課		40万円			
概要	学習支援、環境整備、安心・安全の確保等の諸活動に協力を行う各小中学校の学校応援団活動に補助金を交付し、学校の活性化を図ります。			【参考：補助金額】 1校あたり3万円×20校		
主な経費	・学校応援団推進事業補助金 60万円					

きらきらサポーター配置事業		R8年度 予算額	3,748万4千円		R7年度当初予算	
					3,265万9千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.225	教育指導課					3,748万4千円
概要	教育上特別な支援が必要な児童生徒を支援する特別支援教育支援員「きらきらサポーター」を配置します。					
主な 経費	・会計年度任用職員報酬 3,206万1千円 ・会計年度任用職共済組合負担金 130万3千円 ・会計年度任用職社会保険料 153万2千円 ・労働保険料 36万4千円 ・費用弁償 222万4千円					

早期療育事業「ステップ教室」		R8年度 予算額	577万1千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	577万1千円
p.225	担当部署 教育支援センター					一般財源 577万1千円
概要	学齢前の幼児（５歳児）及び小学１年生を対象に早期療育「ステップ教室」を行います。発達に課題のある幼児・児童が増加傾向にあるため指導回数を増やし幼児・児童の望ましい発達を支援するとともに保護者への「気づき」を促します。また、関係機関との連携により発達障害の早期発見・早期支援に努め、幼児期から学齢期に至るまでの一貫した支援を行います。					
主な経費	・謝金 572万1千円 ・消耗品費 5万円					

【子育て支援の強化と教育の充実】

スクールバス運行事業		R8年度 予算額	2,137万7千円		R7年度当初予算	
					2,142万8千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.229、231	教育総務課	財源内訳				2,137万7千円
概要	学校再編成により遠距離通学となる児童の通学支援としてスクールバスを運行します。			【参考：スクールバス運行対象校】 忍小、見沼小、南河原小、 太田小		
主な経費	・スクールバス運行业務委託料 2,076万円 ・燃料費 41万9千円 ・スクールバス位置情報システム利用料 4万8千円 ・A E D借上料 4万円 ・修繕料 11万円					

主な事業の概要

【子育て支援の強化と教育の充実】

小中学校施設整備事業		R8年度 予算額	2,810万円		R7年度当初予算	
					9,437万5千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.233、237	教育総務課	財源内訳		2,100万円		710万円
概要	◎小学校避難器具（救助袋）更新工事（見沼小） ◎小学校屋内運動場屋根改修工事（東小、西小） ◎小学校受変電設備改修工事（泉小） ◎中学校配膳室シャッター改修工事（行田中）					
主な 経費	・小学校工事請負費 2,530万円 ・中学校工事請負費 280万円					

拡充	学校給食センター管理運営事業	R8年度 予算額	6億5,415万6千円		R7年度当初予算	
					6億2,629万9千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.261、263	学校給食センター	財源内訳	1億6,776万7千円		1億1,774万1千円	3億6,864万8千円
概要	学校給食は、学校給食法により学校教育の一環として位置付けられ、成長期にある児童生徒の健康増進をはじめ、望ましい食生活の形成を図ります。 また、保護者負担となっている学校給食費の負担軽減を通じた子育て支援を行うため、小学校の給食費を無償化します。					
主な 経費	・賄材料費 3億3,952万4千円（小学校給食費無償化相当額 1億6,776万7千円） ・学校給食委託料 2億928万6千円 ・施設機械設備保守点検委託料 657万1千円 ・給食用器具購入費 147万2千円 ほか					

学校給食センター施設整備事業		R8年度 予算額	2,380万円		R7年度当初予算	
					1,700万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.263	学校給食センター	財源内訳		2,140万円		240万円
概要	学校給食センターの老朽化している設備の更新工事をするにより、効率的で安全・安心な給食の提供を図ります。 令和8年度は、「ボイラー更新工事」「会議室・男子休憩室空調設備更新工事」を実施します。			【R8～R9年度継続費総額】 ボイラー更新事業 5,000万円		
主な 経費	・ 設備改修工事請負費 2,380万円					

多子世帯学校給食費給付事業		R8年度 予算額	26万7千円		R7年度当初予算	
					568万3千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.263	学校給食センター	財源内訳				26万7千円
概要	中学校又は特別支援学校中学部に在籍している生徒を3人以上養育している多子世帯の保護者に対して、中学校に在籍している3人目以降の学校給食費を補助し経済的負担を軽減します。					
主な 経費	・多子世帯給食費給付金 26万7千円					

主な事業の概要

【開発の促進と雇用の創出】

開発の促進と雇用の創出

拡充		移住定住促進事業		R8年度 予算額	1,769万8千円		R7年度当初予算	
							1,264万円	
予算の説明書		担当部署		R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.91、93		企画政策課		財源内訳				1,769万8千円
概要	本市への移住定住をさらに促進するため、移住定住コンシェルジュによる移住相談やSNSによる情報発信、移住者向けイベントへの出展に加え、新たに移住定住を促進するためのキャッチフレーズの制作及びweb広告によるプロモーションを行います。 また、若者の移住促進を図ることを目的に奨学金返還支援金を交付します。							
主な経費	・会計年度任用職員報酬 265万8千円 ・会計年度任用職期末勤勉手当 102万5千円 ・奨学金返還支援金 900万円 ・プロモーション業務委託料 319万6千円 ほか							

公的資格等取得支援事業		R8年度 予算額	55万円		R7年度当初予算	
					110万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.175、183	商工観光課					55万円
概要	・市民の就業促進を目的に、就職に必要な資格を取得した場合、その費用の一部を助成します。 ・市内中小企業等の持続的発展のため、従業員が業務に必要な資格を取得した場合、当該費用を負担した中小企業等に対してその費用の一部を助成します。					
主な 経費	【労務対策費】 ・求職者公的資格等取得助成金 25万円 【商工業育成振興費】 ・企業等人材育成支援補助金 30万円					

新規就農・経営継承支援事業		R8年度 予算額	431万6千円		R7年度当初予算		
					551万2千円		
予算の説明書		担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.177、179		農政課	財源内訳	381万6千円			50万円
概要	新規就農や農業経営、経営発展に必要な資金の一部を助成することにより農業人材の確保と農業への定着を図ります。				【参考：補助対象者数】 R5年度：2名 R6年度：2名 R7年度：2名		
主な経費	・新規就農総合支援事業費補助金 330万円 ・謝金 1万6千円 ・経営継承・発展等支援事業補助金 100万円						

主な事業の概要
【開発の促進と雇用の創出】

県産木材活用促進支援事業		R8年度 予算額	300万円		R7年度当初予算	
					1,050万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.179	農政課					300万円
概要	県産木材を活用して住宅や事務所等を新築、増改築及びリフォームする個人及び事業主に対し、費用の一部を補助します。 (上限額 20万円 ただし市内材木店からの購入の場合 30万円)			【参考：補助対象者数】 R6年度： 5名		
主な経費	・ 県産木材活用促進支援事業費補助金 300万円					

環境保全型農業支援事業		R8年度 予算額	137万6千円		R7年度当初予算	
					296万6千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.179	農政課		103万2千円			34万4千円
概要	化学肥料や合成農薬の使用等、農業生産に由来する地球環境への影響が課題となっていることを踏まえ、自然環境保全に効果の高い営農活動を支援することで、安心・安全な有機・減農薬農産物の生産振興を図ります。			【参考：補助対象者数と取組面積】 R6年度： 3 名 1,360a R7年度： 3 名 1,965a（見込み） R8年度： 3 名 1,020a（見込み）		
主な 経費	・環境保全型農業支援事業補助金 137万6千円					

拡充 田んぼアート米づくり体験事業		R8年度 予算額	1,200万円		R7年度当初予算	
					1,100万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.179	農政課					1,200万円
概要	古代蓮の里に隣接する水田に色彩の異なる複数の稲を植え付けて図柄を表現し、行田産米や観光地行田をPRすると共に、スマート農業体験等を通じた交流の促進や農業への理解を醸成します。					
主な経費	・ 田んぼアート米づくり体験事業推進協議会補助金 1,200万円					

スマート農業等推進事業		R8年度 予算額	1,000万円		R7年度当初予算	
					1,000万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.179	農政課					1,000万円
概要	既存の生産方法を改善するためのスマート農業技術の導入及び農地集約集積のための畦畔撤去等の新たな取組みを実施する農業者を支援します。			【参考：補助実績件数】 R5年度： 7件 R6年度： 9件 R7年度：18件		
主な 経費	・ スマート農業等推進補助金 1,000万円					

主な事業の概要

【開発の促進と雇用の創出】

農産物等病害虫防除対策費補助事業		R8年度 予算額	639万円		R7年度当初予算	
					1,087万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.179	農政課	財源内訳				639万円
概要	水稻の品質の低下及び収量の減少の要因となっているカメムシ類および水稻栽培において食害を発生させるジャンボタニシ（スクミリンゴガイ）の防除を徹底するため、薬剤購入や空中散布等に係る経費の一部を補助し、病害虫による被害防止を図ります。（10aあたり1,000円、上限50,000円）					
主な 経費	・ 農産物等病害虫防除対策費補助金 639万円					

拡充	土地改良事業	R8年度 予算額	2億206万5千円		R7年度当初予算	
					1億1,205万9千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.179、181	農政課	財源内訳	1億4,991万7千円	900万円		4,314万8千円
概要	県営土地改良事業等に対する助成のほか、土地改良区が管理する幹線用・排水路等の整備や市内各地区の活動組織が行う農地維持活動・資源向上活動に対する支援により農業基盤の強化を図ります。 また、見沼代用水土地改良区と連携し国の交付金を活用して、下中条地内の見沼代用水元坎公園の再整備を行い、見沼代用水300年の歴史や本市の情報を発信するとともに、市内への誘導の仕組みを構築し住民交流の促進を図ります。					
主な 経費	・ 調査測量設計委託料 252万円 ・ 見沼代用水元坎公園整備事業交付金 9,600万円 ・ 土地改良事業工事請負費 1,096万1千円 ・ 多面的機能発揮促進事業補助金 5,487万7千円 ほか					

拡充	商工会議所及び商工会運営補助事業	R8年度 予算額	750万円		R7年度当初予算	
					730万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.183	商工観光課	財源内訳				750万円
概要	企業の経営支援や産業・地域の振興等の事業費を補助し、地域内における商工業者の共同社会を基盤として、商工業の総合的な改善発達と兼ねて社会福祉の増進を図ります。					
主な 経費	・ 商工会議所事業補助金 630万円 ・ 商工会事業補助金 120万円					

小規模事業者経営改善支援事業		R8年度 予算額	240万円		R7年度当初予算	
					240万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.183	商工観光課	財源内訳				240万円
概要	商工会議所が行う小規模事業者振興育成のための経営改善普及事業を支援します。					
主な 経費	・ 小規模事業対策補助金 240万円					

主な事業の概要
【開発の促進と雇用の創出】

中小企業経営安定化支援事業		R8年度 予算額	246万3千円		R7年度当初予算	
					330万4千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.183	商工観光課	財源内訳				246万3千円
概要	金融機関と連携した特別金利での融資や、完済後の利子補給を行うことで、中小企業の経営安定化を図ります。					
主な 経費	・小口事業資金利子補給金 16万7千円 ・商工業振興資金利子補給金 174万9千円 ・中小企業経営近代化振興資金利子補給金 54万7千円					

拡充	住宅改修資金補助事業	R8年度 予算額	1,400万円		R7年度当初予算	
					1,000万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.183	商工観光課	財源内訳				1,400万円
概要	市内事業者を利用した住宅改修に対して、工事費用の一部を補助します。 （工事費用の5%相当額、上限10万円）					
主な 経費	・住宅改修資金補助金 1,400万円					

新規	店舗併用住宅改修支援事業	R8年度 予算額	100万円		R7年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.183	商工観光課	財源内訳				100万円
概要	市内の空き店舗の活用を促進するため、店舗と住宅を分離する改修工事に必要な経費の一部を助成します。 （工事費用の1/2相当額、上限50万円）					
主な 経費	・店舗併用住宅改修支援助成金 100万円					

起業家支援事業		R8年度 予算額	563万8千円		R7年度当初予算	
					733万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.183	商工観光課	財源内訳				563万8千円
概要	市内の空き店舗を活用して新たに事業を開始する方に対し、創業費用の一部を補助します。					
主な 経費	・起業家支援助成金 563万8千円					

主な事業の概要

【開発の促進と雇用の創出】

企業誘致促進事業		R8年度 予算額	7,027万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳		954万3千円	
p.203、241、243		企業誘致課	国・県支出金	市債	その他	一般財源
						7,027万円
概要	企業誘致活動を強化し有効的なものにするため、令和7年度に実施した産業構造分析調査の結果を基に、本市へ立地する可能性の高い企業に対して営業活動を行います。 企業が立地を検討する企業誘致候補地における埋蔵文化財の先行試掘調査を実施し、企業へ情報提供します。 埼玉県企業局が実施した富士見工業団地拡張整備事業の発掘調査等に関する費用の一部を負担します。					
主な 経費	【企業誘致課】 ・富士見工業団地拡張整備事業負担金 6,689万円 ・パンフレット作成委託料 19万8千円 【文化財保護課】 ・会計年度任用職員報酬 45万円 ・器具・機材借上料 219万円 ほか					

交通インフラの整備

拡充		乗合型AIオンデマンド交通運行事業		R8年度 予算額		4,854万5千円		R7年度当初予算					
予算の説明書		担当部署		R8年度		国・県支出金		市債		その他		一般財源	
p.97		交通政策課		財源内訳								4,854万5千円	
概要		自家用車がなくても安心して移動できる行田に向け、AIを活用し、利用者の予約に応じた配車により効率的な輸送を行う乗合型の交通「うきしろ号」を運行します。令和8年度は、市外乗り入れに取り組むとともに、公共交通と一目でわかるような車両のラッピングを実施します。							【参考】 利用登録者：6,247人 指定乗降場所：778箇所 (R7年12月末時点)				
主な経費		・ AI オンデマンド交通事業補助金 4,682万9千円 ・ 印刷製本費 88万円 ・ 消耗品費 11万6千円 ・ 郵便料 72万円											

市内循環バス運行事業		R8年度 予算額	9,440万8千円		R7年度当初予算	
					8,859万6千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.97	交通政策課				942万6千円	8,498万2千円
概要	生活路線バスを補完し、市民や観光客などの公共交通を必要とする方の移動手段を確保するために、市内循環バスを運行します。			【参考：運行路線】 ・西循環コース ・南大通り線コース ・観光拠点循環コース		
主な 経費	・循環バス運行経費補助金 9,341万6千円 ・印刷製本費 88万8千円 ・消耗品費 2万3千円 ・郵便料 8万1千円					

生活路線バス運行支援事業		R8年度 予算額	1,287万5千円		R7年度当初予算	
					1,650万1千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.97	交通政策課					1,287万5千円
概要	市民の重要な移動手段のひとつである生活路線バスの運行継続のため、運行経費を補助します。			【参考：支援路線】 ・朝日バス吹上線 ・国際十王交通犬塚線		
主な 経費	・生活路線バス運行事業補助金 1,034万7千円 ・公共交通乗降調査委託料 81万8千円 ・熊谷駅・犬塚間路線バス利用促進協議会負担金 171万円					

【交通インフラの整備】

新規	乗ってみよう！夏のおでかけ応援事業		R8年度 予算額	20万9千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.97		交通政策課					20万9千円
概要	公共交通に親しみ、利用を促すとともに地域の公共交通を考える機会づくりの一環として、夏休み中の小学生を対象に「うきしろ号」のポイントラリーを実施します。				【参考：うきしろ号の利用登録者数に占める20代未満の割合】 1.9% (R7年12月末時点)		
主な 経費	・ 記念品費 5万4千円 ・ 消耗品費 7万5千円 ・ 印刷製本費 8万円						

健康づくりと福祉の充実

民生委員活動支援事業		R8年度 予算額	1,976万6千円		R7年度当初予算 1,985万4千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.127	地域共生社会推進課		1,118万5千円			858万1千円
概要	地域において、住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める民生委員の活動を支援します。					
主な 経費	・民生委員・児童委員連合会交付金 139万4千円 ・民生委員・児童委員交付金 1,734万円 ・民生委員・児童委員地区協議会交付金 99万2千円 ・委員報酬 3万1千円 ほか					

地域共生社会推進事業 (重層的支援体制整備事業)		R8年度 予算額	1,321万8千円		R7年度当初予算 1,494万1千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.127、129	地域共生社会推進課		911万7千円			410万1千円
概要	子ども・障がい・高齢・生活困窮といった分野別の相談支援では対応しきれない、地域住民の複雑・複合化した支援ニーズに対応するため、包括的な相談支援体制の構築や多機関協働の取組みを継続的に推進し、漏れのない相談支援体制の構築を図るとともに、ひきこもり者等への訪問支援や社会参加に向けた伴走的な支援等、制度の狭間となる方への支援や支え合える地域づくりを推進し、誰ひとり取り残さない支援体制を構築します。					
主な 経費	・報償金 41万5千円 ・社会参加支援事業委託料 566万3千円 ・謝金 25万円 ・相談支援業務委託料 36万円 ・訪問支援事業委託料 623万円 ほか					

安心生活創造事業 (重層的支援体制整備事業)		R8年度 予算額	340万7千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.129	担当部署		170万3千円			170万4千円
概要	社会福祉協議会と連携し、地域福祉の担い手を育成し、市民が地域で相互に支え合う仕組みづくりを進めるとともに、市民同士がボランティアとして必要な支援を提供する仕組みづくりを進めます。			【参考（R6年度）】 ・ささえあいマップ更新数：84自治会 ・いきいき・元気サポート制度 利用登録者162人、支援登録者123人		
主な 経費	・安心生活創造事業委託料 340万7千円					

主な事業の概要

【健康づくりと福祉の充実】

個別避難計画作成事業		R8年度 予算額	203万2千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.129	担当部署 地域共生社会推進課					203万2千円
概要	災害時に自ら避難することが困難な高齢者、障がい者、要介護者等の避難行動要支援者ごとに個別避難計画を作成し、災害時における支援体制の強化を図ります。			【参考：R7年12月末時点】 ・避難行動要支援者名簿登載者：3,378人 ・個別避難計画作成者：328人		
主な 経費	・ 消耗品費 5万円 ・ O A システム保守点検委託料 44万円		・ 郵便料 22万2千円 ・ O A システム借上料 132万円			

拡充		成年後見センター運営事業	R8年度 予算額	716万7千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.129		高齢者福祉課		26万円			690万7千円
概要	認知症の方や障害をもつ方の意思決定支援を行うに際し、成年後見制度に関する専門職団体・関係機関の協力・連携強化を図るため関係者のコーディネートを行う役割である協議会の運営を実施するとともに広報機能・相談機能・利用促進機能・後見人支援機能を有する成年後見センターの運営を委託します。						
主な 経費	・ 成年後見中核センター運営委託料 690万7千円 ・ 権利擁護人材育成事業委託料 26万円						

障害者生活・就労支援事業			R8年度 予算額	1,133万6千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.129		福祉課					1,133万6千円
概要	障がいのある方が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、「北埼玉障がい者生活支援センター」及び「北埼玉障がい者就労支援センター」を北埼玉地区（行田市・加須市・羽生市）の3市共同で委託により運営しています。			【参考：R6年度実績】 生活支援相談件数：638件 就労支援相談件数：232件			
主な 経費	・ 障害者生活支援センター運営委託料 903万5千円 ・ 障害者就労支援センター運営委託料 230万1千円						

障害者基幹相談支援事業 （重層的支援体制整備事業）		R8年度 予算額	572万8千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.129	担当部署 福祉課		429万4千円			143万4千円
概要	障害者相談支援事業所の支援を行い、抱えている課題の解決に向けた取り組みについて中核的な役割を担う「基幹相談支援センター」を北埼玉地区（行田市・加須市・羽生市）の3市共同で委託により運営しています。			【参考：事業内容】 ・総合的・専門的な相談支援 ・相談支援体制の強化 ・権利擁護、虐待防止 等		
主な 経費	・障害者基幹相談支援センター運営委託料 572万8千円					

主な事業の概要
【健康づくりと福祉の充実】

地域活動支援センター運営事業 （重層的支援体制整備事業）		R8年度 予算額	628万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.129	担当部署 福祉課		471万円			157万円
概要	障がい者等を対象に創作的活動又は生産活動の機会や社会との交流促進のための通所支援を提供する地域活動支援センターの運営委託を行い、適切な支援体制の確保を行います。			【参考：事業内容】 創作的活動等：手芸、工作の実習指導 その他：機能訓練、入浴介助等		
主な 経費	・ 地域活動支援センター運営委託料 628万円					

拡充		入浴サービス事業		R8年度 予算額	428万2千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.131		福祉課			224万7千円			203万5千円
概要	ご自身で自宅のお風呂に入ることが難しい重度心身障害者（児）の方に、訪問入浴サービスを提供します。 サービスを安定して続けていくために、委託事業者への報酬額の見直しを行うとともに、利用者のニーズを踏まえて、利用回数の上限を引き上げます。					【参考：R6年度実績】 実利用者数　：6名 延べ利用日数：237日		
主な 経費	・ 入浴サービス事業委託料　428万2千円							

拡充		認知症施策関連事業	R8年度 予算額	1,354万6千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.133、408、410		高齢者福祉課		709万5千円		519万3千円	125万8千円
概要	誰もが認知症になり得ることを前提に、「新しい認知症観」に基づき、市民一人一人が自分ごととして理解でき、個人として持っている「できること・やりたいこと」を捉え、その実現を支援し、住み慣れた地域で仲間と共に、希望を持って自分らしく暮らすことが出来る地域を「予防」「啓発」「共生」の3本柱で目指します。 令和8年度は、「チームオレンジ」の体制づくりを推進するため、コーディネーター業務の委託を行います。						
主な 経費	・ 認知症総合支援事業 1,196万8千円 ・ 認知症検診事業委託料 7万7千円 ・ 難聴者補聴器購入費補助金 110万円 ・ 認知症サポーター養成講座・ステップアップ講座 26万4千円 ・ 認知症サポーター養成講座受講支援事業補助金 5万6千円 ほか						

拡充		重度心身障害者医療費助成事業	R8年度 予算額	1億9,271万1千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.133		福祉課		9,501万9千円			9,769万2千円
概要	65歳未満の重度心身障害者（児）が支払う医療費の一部負担金について助成を行います。対象者が未成年者などの場合は、その方を現に監護している保護者に対して助成します。 さらに、令和8年度からは対象範囲を拡大し、精神障害者保健福祉手帳2級所持者の方で助成対象とします。				【扶助費実績】 R4：146,648,916円 R5：152,423,586円 R6：152,014,636円		
主な 経費	・ 重度心身障害者医療扶助費 1億9,000万円 ・ 審査支払手数料 210万円 ・ OAシステム保守点検委託料 5万9千円 ・ 郵便料 31万5千円 ほか						

主な事業の概要

【健康づくりと福祉の充実】

ひとり暮らし高齢者見守り事業		R8年度 予算額	91万円		R7年度当初予算	
					103万3千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.133	高齢者福祉課					91万円
概要	在宅のひとり暮らし高齢者を週2回訪問し、安否確認と併せて暮らしぶりや体調の変化の把握を行い、それぞれの状況に応じた支援につなげます。			【参考：実績】 R7年4月～12月 訪問回数 2,163回 		

敬老お祝品引換事業及び高齢者優待制度		R8年度 予算額	1,444万5千円		R7年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.133		高齢者福祉課					1,444万5千円
概要	75歳以上の高齢者に市内店舗等ごとに決められた商品等と交換ができる商品引換券（700円相当）を贈呈し、高齢者に対し敬老の意を表するとともに、地域経済の活性化を図ります。				【参考：引換券対象者人数】 R7年度 14,720人		
主な 経費	・ 記念品費 1,036万円 ・ 印刷製本費 124万円 ・ 郵便料 268万4千円 ・ 手数料 16万1千円						

拡充		ねんりんピック埼玉大会剣道交流大会	R8年度 予算額	1,616万円		R7年度当初予算		
予算の説明書			担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.135		高齢者福祉課	1,019万4千円				596万6千円	
概要	令和8年11月開催の「ねんりんピック彩の国さいたま2026剣道交流大会」を円滑に運営し、全国から本市にお越しになる方々を心のこもったおもてなしで迎え、本市の魅力を全国に発信します。 本大会では、開始式（セレモニー、アトラクション、記念品の贈呈）、閉会式での表彰や副賞、試合の実況中継などを行います。本大会を成功させるための必要経費を計上しているため、予算額が増加しています。							
主な 経費	・ねんりんピック埼玉大会実行委員会補助金 1,616万円							

新規	老人福祉センター大堰永寿荘 トイレ改修事業		R8年度 予算額	680万円		R7年度当初予算	
	予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.135		高齢者福祉課				610万円	
概要	建築後50年以上経過している老人福祉センター大堰永寿荘のトイレ設備の老朽化が著しく、利用に支障が生じていることから、改修工事を行い快適に利用できる環境を構築します。						
主な 経費	・工作物更新工事請負費 680万円						

主な事業の概要
【健康づくりと福祉の充実】

拡充		地域介護予防活動支援事業 (重層的支援体制整備事業)	R8年度 予算額	349万円		R7年度当初予算	
						286万5千円	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.137		高齢者福祉課		130万8千円		174万4千円	43万8千円
概要	年齢や心身の状態等によって分け隔てることなく、誰でも一緒に参加できる介護予防活動を地域展開し、地域共生社会の実現を図ります。 また、通いの場移動支援事業の拡充を図ります。				【参考：R7年度実績】 ・ご近所型介護予防（100歳体操） 実施団体数 20 団体（9.30現在） 参加延べ人数 4,408人(9.30現在)		
主な 経費	・報償金（ご近所型介護予防事業講師） 34万5千円 ・謝金（ご近所型介護予防事業講師） 33万円 ・通いの場乗合型AIオンデマンド交通利用補助金 64万2千円 ・通いの場移動支援事業補助金 202万8千円 ほか						

拡充	地域包括支援センター運営事業 (重層的支援体制整備事業)		R8年度 予算額	1億1,818万円		R7年度当初予算	
						1億1,728万9千円	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.137		高齢者福祉課		6,824万8千円		2,718万1千円	2,275万1千円
概要	高齢者が住み慣れた地域で尊厳ある生活を続けられるよう必要な相談・援助を包括的に行う「地域包括支援センター」を市内に5か所設置し運営します。地域包括支援センターは地域包括ケアシステムの核であるため、センターの人員体制の維持及び人材確保を図ることで機能を強化、拡充するとともに、地域包括ケアシステムの深化・推進を図ります。 また、地域共生社会の実現のため、対象の世代に関わらず支援し、他機関との連携、協働で支援します。						
主な 経費	・委員謝金（地域包括支援センター相談協力員） 123万6千円 ・委員謝金（地域包括支援センター運営協議会） 9万円 ・地域包括支援センター運営委託料 1億1,199万2千円 ・O A システム借上料 260万5千円 ほか						

拡充	生活支援体制整備事業 (重層的支援体制整備事業)		R8年度 予算額	574万8千円		R7年度当初予算	
						568万6千円	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.137		高齢者福祉課		331万8千円		132万1千円	110万9千円
概要	地域課題や資源の把握を行い、課題と資源のマッチングや、新たなサービスの創出、関係機関とのネットワーク構築を図り、多様な日常生活上の支援体制の充実、強化及び高齢者、障害者等の社会参加を一律的に図り、高齢者等も共に生きる地域共生社会を構築します。 令和8年度は従事する補助員の人件費増により予算額が増加しています。						
主な経費	・生活支援体制整備事業委託料 570万5千円 ・謝金（研修等講師）1万円 ほか						

ケアプランデータ連携システム導入支援事業			R8年度 予算額	186万円		R7年度当初予算	
						368万9千円	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.137		高齢者福祉課					186万円
概要	介護現場の負担軽減や職場環境の改善のため、居宅介護支援事業所と各種サービス提供事業所間でやりとりするケアプラン等をデジタルデータで連携するための「ケアプランデータ連携システム」の導入における費用に対し補助金を交付し導入の促進を図ります。			【補助対象】 ・ライセンス使用料（3年間） ・導入初期費用（出張サポート）			
主な 経費	・ ケアプランデータ連携システム導入支援補助金 186万円						

主な事業の概要

【健康づくりと福祉の充実】

介護関連資格取得補助事業		R8年度 予算額	50万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.137						50万円
概要	介護事業所の人材不足解消と人材育成、資格取得促進のため資格取得に要した費用のうち最大5万円を補助します。 【対象となる資格】 ・介護職員初任者研修 ・介護実務者研修 ・介護福祉士 ・介護支援専門員 等			【参考：交付内容】 ・資格取得費用の1/2を補助 ・交付上限額5万円		
主な経費	・介護資格取得補助金 50万円					

後期高齢者健康診査		R8年度 予算額	2,978万4千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.137	健康課				2,361万2千円	617万2千円
概要	後期高齢者医療被保険者に対し、無料で受けられる後期高齢者健康診査を実施し、生活習慣病の早期発見、フレイル等からの介護予防に努め、健康の保持、増進を図ります。利用者の利便性及び受診率の向上のため、個別健診だけでなく、がん検診も受診できる集団健診を実施します。			【参考：健診受診率】 R6年度 25.2%		
主な 経費	・印刷製本費 13万4千円 ・郵便料 159万5千円 ・健康診査事務手数料 94万7千円 ・健康診査委託料 2,710万8千円					

人間ドック助成事業			R8年度 予算額	3,644万円		R7年度当初予算		
予算の説明書			担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.137、332			健康課		2,456万円		548万6千円	639万4千円
概要	病気の早期発見のため、国民健康保険被保険者、後期高齢者医療制度の被保険者に人間ドック、脳ドック等の検査料の一部を助成します。					【参考：助成金額】 人間ドック助成金額 2万8千円 脳ドック助成金額 2万円 併診ドック助成金額 4万円		
主な経費	【一般会計/後期高齢者医療事業費】 ・健康診断助成金 1,188万円 【国民健康保険事業費特別会計/疾病予防費】 ・健康診断助成金 2,456万円							

新規		被保護者年金申請支援事業		R8年度 予算額	1,320万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.153		福祉課			990万円			330万円
概要	国が所管する年金記録について、未だ個人に統合されておらず説明を要する記録が多数存在する状況であるため、生活保護被保護者を対象に年金加入記録の調査を実施し、新たに年金が受給可能であることが判明した際には、代行して受給手続を行い、生活保護制度の適正化や被保護者の自立支援を図ります。							
主な経費	・ 申請支援業務委託料 1,320万円							

主な事業の概要
【健康づくりと福祉の充実】

生活困窮者自立支援事業		R8年度 予算額	389万5千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.153、155	担当部署 福祉課		214万5千円			175万円
概要	・住居を失うおそれのある生活困窮者の早期の自立の促進を図るため住居確保給付金を支給します。 ・生活困窮者世帯における貧困の連鎖を防止するため、中学生・高校生への学習支援を実施するとともに、必要に応じて学習支援員と生活保護ケースワーカーの同行家庭訪問等を行い、困窮世帯に対する健全育成の支援を行います。					
主な 経費	・学習支援業務委託料 310万3千円 ・住居確保給付金 79万2千円					

被保護者就労支援事業		R8年度 予算額	398万4千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.155	担当部署 福祉課		298万6千円			99万8千円
概要	主に就労可能な稼働年齢層の被保護者を対象に、会計年度任用職員の就労支援員がハローワークと協力しながら、求職活動のマナーなどの初歩から丁寧に助言指導を行うことにより、被保護者の就労に結びつけます。					
主な 経費	・会計年度任用職員報酬 228万8千円 ・会計年度任用職期末勤勉手当 89万6千円 ・会計年度任用職共済組合負担金 21万8千円 ・会計年度任用職社会保険料 33万5千円 ほか					

被保護者健康管理支援事業		R8年度 予算額	213万4千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.155	福祉課		160万円			53万4千円
概要	被保護者の医療扶助のレセプトデータを分析することにより、生活習慣病等による受診状況や傾向を把握し、生活習慣病の発症や重症化予防のための助言指導を行い、被保護者の健康増進を図ります。					
主な 経費	・ 健康管理支援業務委託料 213万4千円					

生活困窮者自立相談支援事業 （重層的支援体制整備事業）		R8年度 予算額	1,487万1千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.155	担当部署 福祉課		1,115万3千円			371万8千円
概要	第2のセーフティネットとして課題が複雑化・深刻化する前の段階から支援を行うことにより、生活保護に至らずに自立した生活を営むための相談支援を行います。なお、生活保護の受給を制限するための事業ではなく、生活保護が必要な人には申請の支援を行うなど生活保護制度とは両輪として機能するものです。					
主な 経費	・相談支援業務委託料 1,487万1千円					

主な事業の概要

【健康づくりと福祉の充実】

休日急患診療事業		R8年度 予算額	1,738万円		R7年度当初予算	
					1,738万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.159	健康課					
概要	年末年始を含む日曜・祝日の急患診療について、行田市医師会に委託し、市民が安心して受診できる環境を整備します。			【参考】 ・休日1日の診療につき 1医療機関 22万円		
主な経費	・休日急患診療実施委託料 1,738万円					

小児救急医療支援事業		R8年度 予算額	183万1千円		R7年度当初予算	
					190万4千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.159	健康課	財源内訳				183万1千円
概要	熊谷・深谷・児玉地区第二次救急医療圏の休日夜間・年末年始における小児救急医療について、圏域内3病院に対し、8市町の負担金により、診療体制を維持するための支援及び小児救急医療を担う医師の不足を解消するために圏域外からの小児科医派遣受入れを支援します。令和8年度は、幹事市（深谷市）に負担金を支出します。			【参考】 ・小児救急医療支援事業負担金 104万6千円 ・医師派遣事業負担金 78万5千円		
主な経費	・熊谷・深谷・児玉地区小児救急医療支援事業負担金		183万1千円			

拡充	健康づくり推進事業	R8年度 予算額	250万1千円		R7年度当初予算	
					169万7千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.159、161	健康課	財源内訳	28万1千円		7千円	221万3千円
概要	市民が自身の健康を意識し、自ら健康づくり活動に取り組むためのきっかけづくりとして、以下の7事業を行うことで、健康づくりの推進、健康寿命の延伸を目指します。特に、⑤⑥⑦については、広く市民に伝わるよう事業の拡充を図ります。 【実施事業】 ①禁煙チャレンジ応援事業 ②健康づくりチャレンジポイント事業 ③健康づくり教室開催事業 ④糖尿病早期発見事業 ⑤熱中症予防対策事業 ⑥自殺対策事業 ⑦健康歩数計アプリ					
主な経費	・褒賞品費 35万円 ・禁煙チャレンジ応援プラン助成金 20万円 ・糖尿病予防検体測定負担金 10万4千円 ・自殺対策事業（ゲートキーパー研修・こころの相談） 17万円 ・地域に出向いた熱中症予防講座 23万8千円 ・アプリケーションソフトウェア利用料 69万3千円 ほか					

プレコンセプションケア普及啓発事業		R8年度 予算額	80万6千円		R7年度当初予算	
					70万9千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.159、161	健康課	財源内訳				80万6千円
概要	児童・生徒期の性教育、生活習慣改善に関する講座及び成人期の仕事やライフデザイン等の講座を行い、誰もがいきいきと暮らせるよう、生涯の健康づくりに取り組むための普及啓発を行います。					
主な経費	・謝金 60万円 ・印刷製本費 10万9千円 ・事業用器具費 9万7千円					

主な事業の概要
【健康づくりと福祉の充実】

拡充		がん検診及び各種検（健）診事業		R8年度 予算額	1億1,646万7千円		R7年度当初予算	
							9,209万7千円	
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.163		健康課			436万4千円		18万円	1億1,192万3千円
概要	自覚症状のないうちにがんや疾病を発見し、早期に適切な治療を行えるよう、個別通知の送付や集団検診・個別検（健）診を実施します。特に、市内各所の巡回を2日増加し、クラウドサービスを利用して胃内視鏡検診の二重読影を開始します。 ※がん対策事業については、別記してあります。				【がん検診及び健康診査等項目】 ・肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮がん・健康診査・肝炎ウイルス検診・歯周病検診・骨粗しょう症検診			
主な 経費	・検診委託料 1億386万3千円 ・印刷製本費 315万5千円 ・郵便料 594万3千円 ・OAシステム利用料 198万円 ほか							

がん対策事業		R8年度 予算額	114万7千円		R7年度当初予算	
					145万7千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.163	健康課		53万8千円			60万9千円
概要	がん対策事業として、①骨髄移植ドナー助成、②がん患者アピアランスケア用品購入費助成、③若年者在宅ターミナルケア支援助成により、がん患者に対する支援を行います。			【補助金】 ①②③とも県補助金（1/2上限あり）対象事業となります。		
主な 経費	・骨髄移植ドナー助成金 21万円 ・がん患者アピアランスケア用品購入費助成金 41万円 ・若年者在宅ターミナルケア助成金 52万7千円					

拡充		感染症予防事業（成人分）	R8年度 予算額	1億1,904万8千円		R7年度当初予算	
						1億1,224万1千円	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.163		健康課					1億1,904万8千円
概要	予防接種の実施により、感染症による死亡率の低下、感染後遺症の予防及び流行抑制を図ります。定期予防接種として、高齢者インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、高齢者新型コロナウイルス感染症、带状疱疹予防接種を実施し、予防接種費用の一部を助成をします。令和8年度より75歳以上の方に普通量インフルエンザワクチンに加え、高用量インフルエンザワクチンを実施します。また、任意の带状疱疹についても継続して助成をします。						
主な 経費	・ 予防接種委託料 1億1,009万8千円 ・ 印刷製本費 79万8千円 ・ 予防接種費助成金 542万8千円 ほか						

拡充		感染症予防事業（母子分）		R8年度 予算額	1億4,610万2千円		R7年度当初予算	
							1億4,054万5千円	
予算の説明書		担当部署		R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.165		こども家庭センター		財源内訳				1億4,610万2千円
概要		小児期～学齢期への予防接種の実施により、感染症による死亡率の低下、感染後遺症の予防及び流行抑制を図ります。 また、里帰り等により接種した場合の償還払いによる費用助成を行います。 定期接種に妊婦を対象としたRSウイルスワクチンを新たに追加します。また、男性を対象としたHPVワクチンの任意接種費用助成については、対象ワクチンに9価ワクチン（シルガード）を追加し、助成を開始します。						
主な 経費		・ 予防接種委託料 1億4,182万2千円 ・ 印刷製本費 100万円 ・ 予防接種費助成金 247万1千円 ・ 郵便料 60万5千円 ほか						

主な事業の概要

【健康づくりと福祉の充実】

シルバー人材センター運営費補助事業		R8年度 予算額	2,171万7千円		R7年度当初予算	
					2,124万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.175	高齢者福祉課					2,171万7千円
概要	高齢者が地域で働くことを通じて地域社会の担い手としての生きがいを見出すことで、活力ある高齢社会を実現できるよう、シルバー人材センターの運営費を補助します。			【参考：会員数】 R7年12月末時点 356人		
主な 経費	・ 行田市シルバー人材センター補助金 2,171万7千円					

特定健康診査・特定保健指導		R8年度 予算額	7,026万4千円		R7年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.332		健康課		6,199万円			827万4千円
概要	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者に対し、無料で受けられる特定健康診査、特定保健指導を実施し、生活習慣病の予防、早期発見に努めます。 利用者の利便性及び受診率の向上のため、個別健診だけでなく、集団健診を取り入れ、がん検診や特定保健指導を同日に受診できる健診を実施します。			【参考：特定健診受診率】 R6年度 39.6%（法定報告）			
主な 経費	・ 特定保健指導委託料 437万3千円 ・ 健康診査委託料 4,901万6千円 ・ 健康診査受診勧奨業務委託料 1,132万8千円 ・ 記念品費 20万円 ・ 郵便料 188万4千円 ほか						

新規	第10期高齢者保健福祉計画 ・介護保険事業計画策定事業		R8年度 予算額	652万5千円		R7年度当初予算	
	予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.396		高齢者福祉課					
概要	老人福祉法及び介護保険法に基づき、令和9年度から令和11年度の3年間を計画期間とする「行田市高齢者いきいき安心元気プラン 第10期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、高齢者の福祉の増進を図ります。 また、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」に基づく認知症施策・推進計画を一体的に策定します。						
主な 経費	・委員謝金 52万5千円 ・介護保険事業計画等策定委託料 600万円						

拡充		介護保険サービス費給付事業		R8年度 予算額	70億4,632万6千円		R7年度当初予算	
							67億8,708万8千円	
予算の説明書		担当部署		R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.402、404		高齢者福祉課		財源内訳	24億3,097万4千円		43億4,421万2千円	2億7,114万円
概要	要介護又は要支援認定を受けた被保険者が、ケアプランに基づき介護サービスを受けた場合の給付を行います。					【参考：要介護・要支援認定者数】 R7年12月末時点：4,263人		
主な 経費	・ 居宅介護サービス給付費 31億479万8千円 ・ 地域密着型介護サービス給付費 7億2,074万9千円 ・ 施設介護サービス給付費 22億1,545万2千円 ・ 居宅介護サービス計画給付費 3億6,304万3千円 ほか							

主な事業の概要
【健康づくりと福祉の充実】

在宅医療・介護連携推進事業		R8年度 予算額	1,400万7千円		R7年度当初予算	
					1,209万5千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.410	高齢者福祉課	財源内訳	1,008万8千円		391万9千円	
概要	高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療、介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供する体制を支援します。医療と介護の連携ツールである「わたしの人生ファイル」の配付及び改訂を図り、急変時の対応や看取り体制の拡充を図ります。			・多職種連携ノート「わたしの人生ファイル」の改訂及び配布 ・広報誌「行田人」年3回発行 ・医療・介護専門職への研修 ・「人生会議（ACP）」の普及		
主な経費	・委員謝金 69万円 ・謝金 7万円 ・印刷製本費 156万5千円 ・在宅医療・介護連携支援センター運営委託料 1,162万8千円			ほか		

主な事業の概要

【重層的支援体制整備事業】

重層的支援体制整備事業	R8年度 予算額	R7年度 当初予算
	2億4,354万6千円	2億3,385万円

地域共生社会の実現に向けた具体的な取組みである重層的支援体制整備事業が、国において令和3年4月に創設され、本市では、令和6年度から実施しています。

重層的支援体制整備事業とは、既存の相談支援や地域づくり支援の取組みを活かし、子ども・障害・高齢・生活困窮といった分野別の支援体制では対応しきれないような“地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズ”に対応する包括的な支援体制（世帯「丸ごと」の支援）を構築するため、「包括的な相談支援事業」、「多機関協働事業」、「アウトリーチ（訪問支援）事業」、「参加支援事業」、「地域づくり事業」を一体的に実施するものです。

事業の区分	事業名	R8年度 予算額	R7年度 当初予算	担当部署	概要掲載 ページ
包括的な相談支援事業	保育コンシェルジュ事業	539万3千円	520万7千円	子ども未来課	p.16
	こども家庭センター運営事業	2,551万円	2,555万5千円	こども家庭センター	p.19
	障害者基幹相談支援事業	572万8千円	488万8千円	福祉課	p.38
	地域包括支援センター運営事業	1億1,818万円	1億1,728万9千円	高齢者福祉課	p.41
	生活困窮者自立相談支援事業	1,487万1千円	1,426万4千円	福祉課	p.43
多機関協働事業	地域共生社会推進事業	1,321万8千円	1,494万1千円	地域共生社会推進課	p.37
アウトリーチ（訪問支援）事業					
参加支援事業					
地域づくり事業	子ども等多世代の居場所づくり支援事業	72万円	72万円	子ども未来課	p.18
	地域子育て支援拠点事業	3,730万1千円	3,364万1千円	子ども未来課	p.20
	安心生活創造事業	340万7千円	277万7千円	地域共生社会推進課	p.37
	地域活動支援センター運営事業	628万円	601万7千円	福祉課	p.39
	地域介護予防活動支援事業	349万円	286万5千円	高齢者福祉課	p.41
	生活支援体制整備事業	574万8千円	568万6千円	高齢者福祉課	p.41
	(仮称)地域をつなぐコミュニティ事業推進補助金事業	370万円	(R8新規)	地域活動推進課	p.57

※各事業は、「主な事業の概要」の再掲。

ただし、「子ども等多世代の居場所づくり支援事業」の「令和8年度予算額」及び「令和7年度当初予算」は、対象事業のみを計上。

市民の安全・安心の確保

防災士育成事業		R8年度 予算額	145万5千円		R7年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.81、217、219		危機管理課		10万円		33万8千円	101万7千円
概要	地域防災力を向上させるため、地域防災の担い手となる意欲のある方(中学生以上)を対象に防災士資格取得のための防災士養成講座を熊谷市と合同で開催します。また、防災士の知識向上や防災士同士の交流の機会となる防災士研修会を開催します。						
主な 経費	・職員手当 16万2千円 ・謝金 70万円 ・消耗品費 23万8千円 ・手数料 33万5千円 ・郵便料 2万円						

自転車用ヘルメット購入費補助事業		R8年度 予算額	129万円		R7年度当初予算 334万3千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.95、97	交通政策課					129万円
概要	自転車利用者の乗車用ヘルメット着用の普及啓発及び着用の定着化のため、安全基準に適合した税込3,000円以上のヘルメットを購入した場合に2,000円分の行田商店共通商品券を交付し、市民の安全な自転車利用を促進します。					
主な 経費	・自転車用ヘルメット購入費補助金 110万円 ・郵便料 15万6千円 ・消耗品費 3万4千円					



交通安全施設の設置・修繕事業		R8年度 予算額	1,390万1千円		R7年度当初予算 1,400万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.95、97	交通政策課					1,390万1千円
概要	道路交通の円滑化と交通事故を未然に防ぐため、交通安全施設の設置及び修繕を行い、道路の危険箇所を改善します。					
主な 経費	・交通安全施設整備工事請負費 300万円 ・修繕料 818万5千円 ・会計年度任用職員報酬 180万円 ・消耗品費 52万2千円 ほか					



主な事業の概要

【市民の安全・安心の確保】

新規 魅力ある児童交通公園づくり事業		R8年度 予算額	1,044万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.95、97				360万円	564万円	120万円
概要	児童交通公園をより一層魅力ある公園とするため、踏切装置の改修及び日除け用の東屋を設置します。					
主な 経費	・交通安全施設整備工事請負費 480万円 ・調査測量設計委託料 139万円 ・施設整備工事請負費 425万円					

拡充	防犯カメラ等設置事業		R8年度 予算額	991万2千円		R7年度当初予算	
						236万5千円	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.105		地域活動推進課		220万7千円			
概要	市民の安全・安心を守るため、犯罪の抑止効果が期待できる防犯カメラ及び、「防犯カメラ作動中」の注意喚起表示を設置し、防犯のまちづくりを推進します。						
主な 経費	・ 防犯カメラ設置工事請負費 946万円 ・ 看板等作成委託料 45万2千円						

住宅用防犯カメラ設置費補助事業		R8年度 予算額	600万円		R7年度当初予算	
					600万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.105	地域活動推進課	財源内訳				600万円
概要	留守中の家屋に侵入し窃盗を行う空き巣等の対策として、住宅に防犯カメラを設置する世帯に対し、補助金を交付します。 (補助率1/2、補助金上限額 30,000円/件)			【参考：申請件数】 令和6年度 206件 令和7年度 105件（12月末時点）		
主な経費	・ 防犯カメラ設置費補助金 600万円					

特殊詐欺等対策機器購入費補助事業		R8年度 予算額	100万円		R7年度当初予算	
					100万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.105	地域活動推進課	財源内訳	20万円			80万円
概要	振り込め詐欺等の対策として、電話を呼び出す前に自動応答し、通話録音する機能を持つ固定電話機又は固定電話機に取り付け可能な外部機器を購入する世帯に対し、補助金を交付します。 (補助率1/2、補助金上限額 10,000円/件)			【参考：申請件数】 令和6年度 86件 令和7年度 80件（12月末時点）		
主な経費	・特殊詐欺等対策機器購入費補助金 100万円					

主な事業の概要
【市民の安全・安心の確保】

防犯灯設置費補助事業		R8年度 予算額	200万円		R7年度当初予算	
					200万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.105	地域活動推進課					200万円
概要	夜間屋外における犯罪抑止対策として、自治会が設置又は修繕しようとする防犯灯に関する費用の一部を補助し、地域の安全・安心に向けた活動を支援します。補助金額は費用の90%とし、次に掲げる金額を上限とします。 ①独立式新設：2万5千円 ②共架式新設：2万円 ③移設：1万円 ④修繕：2万円			【参考：令和7年度補助件数】 ・独立式： 0灯 ・移設： 3灯 ・共架式：49灯 ・修繕：47灯 (12月末時点)		
主な 経費	・ 防犯灯設置費補助金 200万円					

防犯灯電気料補助事業		R8年度 予算額	1,957万8千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.105	地域活動推進課					1,957万8千円
概要	夜間屋外における犯罪防止対策として、自治会が設置した防犯灯の電気料金を補助し、地域の安全・安心に向けた活動を支援します。					
主な 経費	・ 防犯灯電気料補助金 1,957万8千円					

拡充		田んぼダム事業		R8年度 予算額	2,164万円		R7年度当初予算	
							2,090万円	
予算の説明書		担当部署		R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.181		農政課		財源内訳		2,160万円		4万円
概要	昨今増加する大雨や台風などによる河川流域の水害の軽減を図るため、忍川流域の星宮地区において、水田貯留設備を整備します。					【参考：実施面積】 R6年度：14ha R7年度：19ha R8年度：20ha		
主な 経費	・調査測量設計委託料 200万円 ・水田貯留設備整備工事請負費 1,964万円							

商工センター施設設備更新事業		R8年度 予算額	2,200万円		R7年度当初予算	
					1億円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.187	商工観光課			1,980万円		220万円
概要	商工センターの受変電設備改修工事及び高圧受電設備修繕を実施し、適切な施設管理を行います。					
主な 経費	・設備改修工事請負費 2,200万円					

主な事業の概要

【市民の安全・安心の確保】

河川等改修事業		R8年度 予算額	8,390万円		R7年度当初予算	
					1億500万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.197、199	道路治水課			6,290万円		2,100万円
概要	生活道路等整備事業評価制度に基づき、構造的に排水機能を欠く側溝において、排水処理能力の向上に資する側溝への布設替え及び宅地化により、家庭雑排水の流入する素掘りの用排水路を改修し排水処理機能の向上を図ります。					
主な 経費	・ 調査測量設計委託料 1,200万円 ・ 排水路整備工事請負費 6,000万円 ・ 排水路改良工事請負費 1,190万円					

拡充		出水対策事業	R8年度 予算額	1億4,900万円		R7年度当初予算	
				1億200万円			
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.197、199		道路治水課		3,400万円	1億670万円		830万円
概要	◎埼玉県が行う忍川浸水対策重点地域緊急事業と連携し、泉小の校庭貯留施設の整備を行い、出水被害の軽減を図ります。 ◎忍排水機場の設備更新工事を行います。 （設備改修工事請負費に係る継続費 R7 1,200万円、R8 800万円） ◎行田市駅排水機場の設備更新工事を行います。						
主な 経費	【河川等改修費】 ・校庭貯留施設整備工事請負費 1億1,700万円 【河川維持管理費】 ・設備改修工事請負費 3,200万円						



木造住宅耐震改修等補助事業		R8年度 予算額	50万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.203	建築開発課					50万円
概要	災害に強いまちづくりの推進を図るため、昭和56年5月31日以前に工事に着手した旧耐震基準の木造住宅の耐震診断や耐震改修、耐震シェルター・防災ベッド等の設置に係る経費についてその一部を補助します。また、危険なブロック塀を解体する経費についてもその一部を補助します。					
主な 経費	・ 木造住宅耐震改修等補助金 50万円					

災害現場中継システム運用事業		R8年度 予算額	112万6千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.211、213	消防本部					112万6千円
概要	災害の的確な実態把握と対応を図るため配備した災害対応ドローン及び現場中継システムについて、機器の運用・維持管理及びオペレーターの養成を行います。					
主な 経費	・研修負担金（オペレーター養成） 33万4千円 ・通信料 4万8千円 ・保険料 11万円 ・手数料 10万6千円 ・O A システム利用料 52万8千円					

主な事業の概要
【市民の安全・安心の確保】

救急救命士養成事業		R8年度 予算額	311万7千円		R7年度当初予算		
					315万8千円		
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.211、213		消防本部					
							311万7千円
概要	高度な救命処置が可能な救急救命士の新規養成により救急車への一定搭乗率を維持し、救命率の向上を図ります。また、救急救命士の資格を有する者に対しては厚生労働省の定めるガイドライン等に基づく再教育として、病院実習を実施することで救命処置能力の維持・向上を図ります。			【参考】R7年度 救急救命士数 35名 新規養成数 1名 R8年度 救急救命士数 37名 新規養成数 1名			
主な 経費	・手数料 5万2千円 ・救急救命処置事後検証業務委託料 8万円 ・救急救命士病院実習委託料 116万5千円 ・救急救命処置特定行為指示業務委託料 5万円 ・救急救命士教育訓練事業負担金 177万円						

消防緊急通信指令センター共同運用事業		R8年度 予算額	1,466万4千円		R7年度当初予算	
					1,272万9千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.213、215	消防本部	財源内訳				1,466万4千円
概要	消防緊急通信指令センターは、市民からの119番通報を受けて消防隊や救急隊を迅速に出動させるとともに、災害対応全体を支援する役割を担います。その通信指令業務の効率的な運用を図るため、熊谷市と共同で高機能指令センターを運用しています。			【参考】 平成23年10月より、熊谷市と共同運用開始		
主な 経費	【消防本部及び消防署運営費】・消防通信指令事務協議会負担金 【消防施設整備費】・施設機械設備保守点検委託料		765万3千円 701万1千円			

消防本部庁舎受変電設備改修事業		R8年度 予算額	5,630万8千円		R7年度当初予算	
					150万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.215	消防本部	財源内訳		4,200万円		1,430万8千円
概要	消防本部の受変電設備は消防・救急活動を支える重要なインフラであることから、老朽化した設備を改修し、突発的な故障による電力供給停止を未然に防止することで、災害対応力の維持と安定した業務運営を図ります。			【参考：実績】 R7年度 受変電設備改修工事設計		
主な 経費	・設備更新工事請負費 5,600万円 ・手数料 30万8千円					

消防庁舎整備及び更新事業		R8年度 予算額	1,500万円		R7年度当初予算	
					160万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.215	消防本部			1,120万円		380万円
概要	消防本部の施設や設備について、計画的な改修により施設機能の維持・長寿命化を図ることで、災害時を含めた安定的な業務遂行につなげます。 令和8年度は消防本部庁舎のトイレ給排水設備を改修します。			【参考：実績】 R7年度 トイレ給排水設備工事設計		
主な 経費	・設備更新工事請負費 1,500万円					

主な事業の概要

【市民の安全・安心の確保】

消防団庁舎更新事業		R8年度 予算額	3,400万円		R7年度当初予算	
					400万円	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.215						
概要	市内21箇所ある消防団庁舎について、建築年度と劣化状況を踏まえ計画的に改修し、災害に備えます。			【参考：実績】 R7年度 中央第2分団庁舎改修工事設計		
主な 経費	・建物改修工事請負費（中央第2分団庁舎建替え）3,000万円 ・調査測量設計委託料（機動第1分団庁舎建替え）400万円					

消防車両更新事業		R8年度 予算額	6,250万円		R7年度当初予算 5,400万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.215	消防本部		1,830万7千円	3,980万円		439万3千円
概要	各種災害時に対応する消防力の維持を図るため、行田市消防本部管理車両更新基準に基づき、消防車両を更新します。 令和8年度は、本署に配備する災害対応特殊救急自動車、広報車を更新します。			【参考：整備実績】 R6年度 本署 救助工作車 R7年度 南部第6分団・第7分団 消防ポンプ自動車		
主な 経費	・車両購入費（救急車）3,500万円、（広報車）450万円 ・救急用具購入費（救急車資機材）2,300万円					

防災行政無線維持管理事業		R8年度 予算額	707万1千円		R7年度当初予算	
					827万4千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.217、219	危機管理課	財源内訳		480万円		227万1千円
概要	災害時に迅速かつ確実に情報を伝達するため、計画的に防災行政無線屋外拡声子局のバッテリー交換をします。また、防災行政無線屋外拡声子局の移設等に伴い、スピーカーの機能強化を図ります。					
主な 経費	・修繕料 227万1千円 ・防災行政無線設置工事請負費 480万円					

自主防災組織資器材購入費補助事業		R8年度 予算額	229万5千円		R7年度当初予算	
					223万6千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.219	危機管理課					229万5千円
概要	地域防災力を向上させるため、防災資機材の購入費について、その一部を補助することで自主防災組織の育成・強化を図ります。					
主な 経費	・ 自主防災組織補助金 229万5千円					

主な事業の概要
【市民の安全・安心の確保】

拡充		防災体制整備事業		R8年度 予算額	900万円		R7年度当初予算	
							520万円	
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.219		危機管理課						900万円
概要	指定避難所に設置した防災備蓄倉庫に備蓄している食料、水等の計画的な更新及び拡充に加え、必要な資機材等を拡充整備します。					【参考：主な備蓄品】 ・保存水 ・生理用品 ・アルファ米 ・簡易トイレ ・液体ミルク ・非常用排泄袋 など		
主な 経費	・ 防災備蓄品費 900万円							

拡充	防災訓練事業	R8年度 予算額	180万4千円		R7年度当初予算	
					43万円	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.219						180万4千円
概要	市内の全避難所で、市民を対象とした避難訓練と避難所担当職員による避難所開設等、実践的な防災訓練を実施します。					
主な 経費	・ 職員手当 141万3千円 ・ 消耗品費 39万1千円					

主な事業の概要

【地域コミュニティと市民活動の推進】

地域コミュニティと市民活動の推進

新規	自治会DX推進事業		R8年度 予算額	26万4千円		R7年度当初予算	
	予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	p.103	地域活動推進課					26万4千円
概要	自治会における課題を解決するため、自治会DX推進アドバイザーを派遣し、自治会等における地域活動のデジタル化を推進し、SNSによる情報共有など業務の効率化に向けた取組を支援します。						
主な 経費	・謝金 26万4千円						

自治会施設建設事業補助金			R8年度 予算額	290万円		R7年度当初予算		
						785万円		
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.103		地域活動推進課						
概要	自治組織の育成と振興及び地域コミュニティの活性化を図るため、地域活動の主体的な場となる自治会集会所施設の改修・修繕及び倉庫の建設事業に対し、補助金を交付します。					【参考：令和7年度補助実績】 ・集会所施設改修・修繕： 6件 ・倉庫新設： 1件 (12月末時点)		
主な 経費	・自治会施設建設事業費補助金 290万円							

自治会等補助事業			R8年度 予算額	3,026万3千円		R7年度当初予算	
						3,058万9千円	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.103		地域活動推進課				1,263万7千円	1,762万6千円
概要	地域に住む一人ひとりが助け合い、地域コミュニティの醸成を図りながら、快適で住みよい地域づくりを行う自治会等の運営費用の一部の補助や、自治会同士の連携を深め、統一的に自治会がより良い活動を実施するための取り組みを行っている自治会連合会を支援し、地域の活性化を推進します。				【参考：令和7年度補助実績】 ・自治会補助金： 2,841万7千円 ・自治会青年部女性部補助金： 33万3千円		
主な 経費	・自治会補助金 2,867万円 ・自治会連合会補助金 126万円 ・自治会青年部女性部補助金 33万3千円						

【地域コミュニティと市民活動の推進】

新規	(仮称)地域をつなぐコミュニティ事業 推進補助金事業（重層的支援体制整備事業）		R8年度 予算額	370万円		R7年度当初予算	
	予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	p.103	地域活動推進課		185万円			185万円
概要	市内15地区ごとに2つ以上の自治会や地域団体が合同により、多世代間交流の促進や地域の活性化に結びつく事業を実施する場合に必要な経費の一部を補助をすることで、地域コミュニティの活性化を図ります。						
主な 経費	・地域コミュニティ活性化事業費補助金 370万円						

男女共同参画推進事業			R8年度 予算額	195万円		R7年度当初予算		
						257万7千円		
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.111		人権・男女共同参画推進課					3万円	192万円
概要	「行田市男女共同参画推進条例」の基本理念に則り、性別に関係なくすべての人が活躍できる社会の実現に向けた施策の推進を図ります。					【参考：主な事業】 ・各種講座・セミナー ・DV等の相談、被害者の支援 ・女性の再就職支援		
主な 経費	・委員報酬（推進審議会委員10名、年3回）15万3千円 ・謝金 119万円 ・研修委託料 15万4千円 ほか							

市民活動サポートセンター運営事業			R8年度 予算額	385万6千円		R7年度当初予算	
						330万1千円	
予算の説明書	担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.111、113	地域活動推進課						385万6千円
概要	市民や市民団体の実施する様々な市民公益活動を支援するための活動拠点として市民活動サポートセンターを運営し、協働のまちづくりを推進します。						
主な 経費	・会計年度任用職員報酬 281万4千円 ・通信料 13万5千円 ・OA機器借上料 4万1千円 ・消耗品費 18万円 ほか						

多文化共生推進事業			R8年度 予算額	27万2千円		R7年度当初予算	
						26万4千円	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.113		地域活動推進課					
概要	国際交流に関する市民活動団体を周知するとともに、外国人ともコミュニケーションを円滑に行うために有効とされている「やさしい日本語」の理解と活用を促進するため、研修を実施します。						
	主な 経費						
・ 研修委託料 23万7千円 ・ 謝金 1万5千円 ・ 消耗品費 2万円							
							

主な事業の概要

【地域コミュニティと市民活動の推進】

新規	外国人住民のための生活マナー マニュアルの作成【多言語対応】		R8年度 予算額	26万2千円		R7年度当初予算	
	予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
	p.113	地域活動推進課					26万2千円
概要	地域住民と共生を図るため、市内在住の外国人住民向けの生活に関する、必要なマナーやルールを周知するためのマニュアルを多言語で作成し、配布します。						
主な 経費	・ 翻訳料 13万8千円 ・ 印刷製本費 12万4千円						

放課後子ども教室事業			R8年度 予算額	280万6千円		R7年度当初予算	
						282万6千円	
予算の説明書	担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.239	生涯学習課			128万4千円		27万円	125万2千円
概要	市内各小学校の余裕教室等を活用し、地域住民の参画を得て、様々な交流活動・体験活動を実施します。			 			
主な 経費	・ 謝金 209万4千円 ・ 放課後子ども教室委託料 42万円 ほか						

青少年健全育成事業			R8年度 予算額	312万7千円		R7年度当初予算	
						341万3千円	
予算の説明書	担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.239、241	生涯学習課						312万7千円
概要	青少年の健全育成を図るため、家庭、学校、地域社会、行政の連携により、青少年教育活動の機会の拡充、青少年育成団体の活動支援等を推進します。						
主な 経費	・ ぎょうだこどもまつり補助金 70万円 ・ 青少年育成事業交付金 74万1千円 ・ 二十歳を祝う会実行委員会交付金 90万円 ・ 子ども会育成事業交付金 40万円 ほか						

生涯学習推進事業			R8年度 予算額	200万円		R7年度当初予算	
						200万円	
予算の説明書	担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.241	生涯学習課						200万円
概要	行田市民大学への活動支援、ものづくり大学との連携などにより、生涯学習に係る学習機会の提供や地域活動の促進を図り、心豊かな市民生活づくりを目指します。						
主な 経費	・ 行田市民大学活動支援事業補助金 100万円 ・ 大学等連携事業補助金 100万円						

主な事業の概要

【地域コミュニティと市民活動の推進】

文化・芸術支援事業		R8年度 予算額	38万円		R7年度当初予算	
					38万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.241	生涯学習課					38万円
概要	多くの市民が文化・芸術活動に触れる機会を充実させるため、公募行田市美術展やときめきレインボーフェスティバルなどを開催します。			【参考：R6年度(R7年度は2月開催)】 公募行田市美術展出品数 294点 【参考：R7年度】 ときめきレインボーフェスティバル 参加者数 768人		
主な 経費	・公募行田市美術展交付金 25万円 ・ときめきレインボーフェスティバル交付金 13万円					

産業文化会館管理運営事業		R8年度 予算額	9,344万1千円		R7年度当初予算	
					9,026万7千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.241	生涯学習課					9,344万1千円
概要	文化・芸術活動の拠点となっている産業文化会館について、指定管理者による適切な管理により、市民が文化、芸術に触れる機会を増やします。 また、計画的に施設・設備の修繕や改修を進めていきます。					
主な 経費	・修繕料 395万8千円 ・指定管理料 8,919万9千円 ほか					

文化財保存活用事業			R8年度 予算額	2,924万1千円		R7年度当初予算		
						3,206万5千円		
予算の説明書		担当部署		R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.241、243		文化財保護課		財源内訳	750万円		549万2千円	1,624万9千円
概要	埋蔵文化財の発掘調査及び出土品の整理、指定文化財・登録文化財等の調査・整備・保存活用を行います。					【R8年度実施予定件数】 ・発掘調査 3件 ・出土品整理 5件 ・保存処理 1件		
主な 経費	・会計年度任用職員報酬(発掘調査・整理作業) 1,162万1千円 ・印刷製本費(整理作業) 184万8千円 ・発掘測量委託料 50万2千円 ・器具・機材借上料 548万8千円 ほか							

日本遺産魅力発信事業		R8年度 予算額	1,565万9千円		R7年度当初予算	
					1,547万5千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.243	文化財保護課		540万4千円		66万円	959万5千円
概要	市内に点在する日本遺産構成文化財の保存・活用を図るとともに、認知度を高めるため周遊イベント等を開催します。 また、日本遺産フェスティバルへの出展等を通じて、本市の日本遺産の魅力を全国に発信していきます。 昨年度に引き続き、日本遺産を中心とする本市文化財の多言語解説整備を行います。					
主な 経費	・文化財公開業務委託料 150万円 ・日本遺産ガイダンスセンター運営委託料 200万円 ・日本遺産活用コンテンツ開発委託料（多言語化） 794万8千円 ほか					

主な事業の概要

【地域コミュニティと市民活動の推進】

伝統文化継承事業		R8年度 予算額	75万円		R7年度当初予算	
					75万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.243	文化財保護課	財源内訳				75万円
概要	伝統文化や民俗芸能を地域の財産として保存・継承するため、伝統芸能継承団体への活動助成を行います。					
主な 経費	・ 伝統芸能保存継承事業補助金 75万円					

教育文化センター管理運営事業		R8年度 予算額	1億1,052万8千円		R7年度当初予算	
					1億2,620万9千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.245、247	教育文化センター	財源内訳		530万円	468万円	1億54万8千円
概要	市民の生涯学習活動の拠点施設である教育文化センター「みらい」において、施設の維持および管理運営を行います。			【R8年度工事】 駐車場不陸改修工事 【R8年度設計、R9年度工事】 空調設備装置更新工事		
主な 経費	・修繕料 270万円 ・電気料 1,167万2千円 ・調査測量設計委託料 350万円 ・施設管理委託料 4,150万円 ・清掃委託料 2,500万円 ・施設機械設備保守点検委託料 285万8千円 ・駐車場整備工事請負費 252万2千円 ほか					

公民館管理運営事業			R8年度 予算額	2億2,343万5千円		R7年度当初予算	
						2億1,276万3千円	
予算の説明書		担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.247、249、251		中央公民館	財源内訳		1,030万円	611万7千円	2億701万8千円
概要	生涯学習や地域住民の交流の場である市内17公民館の施設維持及び管理運営を行います。				【R8年度工事】 南河原公民館受変電設備修繕 星河公民館第2駐車場整備 【R8年度設計、R9年度工事】 外部改修（星宮、北河原）		
主な 経費	【中央公民館管理運営費】・会計年度任用職員報酬 464万5千円 ほか 【地域公民館管理運営費】・会計年度任用職員報酬 1億591万3千円 ほか 【施設維持補修費】・修繕料 500万円						

公民館生涯学習講座等開催事業			R8年度 予算額	1,200万7千円		R7年度当初予算	
						1,086万6千円	
予算の説明書		担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.251		中央公民館	財源内訳			137万9千円	1,062万8千円
概要	◎各公民館において学級・講座を実施し、市民に広く学習の機会を提供します。 ◎地域公民館文化祭や各種大会等の大規模事業や館外学習を実施します。				【参考：R6年度実績】 公民館数：17館（中央1、地域16） 学級数：65学級（地域公民館のみ） 講座数：264講座		
主な 経費	【中央公民館振興事業費（中央公民館主催事業）】・報償金 16万1千円 ・謝金 31万1千円 ほか 【地域公民館振興事業費（地域公民館主催事業）】・謝金 750万円 ・自動車借上料 246万4千円 ほか						

主な事業の概要
【地域コミュニティと市民活動の推進】

図書館管理運営事業		R8年度 予算額	6,937万3千円		R7年度当初予算 6,085万6千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.251、253	図書館				4万円	6,933万3千円
概要	生涯学習の拠点としての役割を果たすべく、読書活動を推進するための各種事業を実施します。		 			
主な経費	・会計年度任用職員報酬 4,115万円 ・消耗品費 311万3千円 ・謝金 20万円 ・ブックスタート事業委託料 7万2千円 ほか					

図書館蔵書等整備事業			R8年度 予算額	800万円		R7年度当初予算		
						785万6千円		
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.253		図書館					2万8千円	797万2千円
概要	利用者のニーズに対応するとともに、多様な資料を幅広く収集します。					【参考：資料数（雑誌を除く）】 R5年度末：318,489点 R6年度末：319,480点		
主な 経費	・ 電子書籍利用料 82万8千円 ・ OAシステム利用料 79万2千円 ・ 図書費 638万円							

図書館情報システム運用事業		R8年度 予算額	1,213万4千円		R7年度当初予算 1,241万2千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.253	図書館					
概要	図書館情報システムにより図書等の貸出・返却業務をはじめ、資料の検索や予約など、複雑かつ膨大な作業を迅速に処理し市民サービスの向上を図ります。					
主な 経費	・ OA機器保守点検委託料 331万4千円 ・ OA機器借上料 625万6千円		・ OAシステム利用料 256万4千円			

郷土博物館管理運営事業		R8年度 予算額	9,435万6千円		R7年度当初予算	
					7,133万4千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.253、255	郷土博物館	財源内訳		4,290万円	1,014万1千円	4,131万5千円
概要	博物館の管理全般を行うとともに、館内の温湿度の調節や、害虫などの生物被害対策、防犯対策など貴重な資料を収蔵する博物館として適切な環境の維持に努めます。また、施設の長寿命化のため設備の修繕等に取り組むほか、外壁等改修工事を実施します。					
主な経費	・会計年度任用職員報酬 1,051万1千円 ・電気料 886万4千円 ・修繕料 122万5千円 ・警備委託料 665万5千円 ・清掃委託料 1,096万1千円 ・施設改修工事請負費 4,700万円 ・設備改修工事請負費 71万9千円 ほか					

主な事業の概要

【地域コミュニティと市民活動の推進】

拡充		博物館振興事業		R8年度 予算額	1,319万8千円		R7年度当初予算	
							1,172万5千円	
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.255、257		郷土博物館						1,319万8千円
概要	市の歴史資料を後世に伝え、市民や市を訪れた方々に広く紹介するため、 テーマ展・企画展など季節ごとの展示事業や、教育普及事業、市の歴史資料の 調査・収集・研究・保存事業を行います。					【展示事業】 ・春の収蔵品展 4～5月 ・テーマ展 7～9月 ・企画展 10～11月 ・冬の収蔵品展 12月～1月 ・博学連携展示 2～3月		
主な 経費	・会計年度任用職員報酬 152万6千円 ・謝金 13万円 ・印刷製本費 396万8千円 ・筆耕料 21万1千円 ・修繕料 22万円 ・資料運搬委託料 320万円 ・資料整備委託料 73万4千円 ・保険料 12万4千円 ・OA機器借上料 9万6千円 ほか							

スポーツ振興事業		R8年度 予算額	2,178万1千円		R7年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.257、259		スポーツ振興課	財源内訳				2,178万1千円
概要	◎スポーツ大会の開催：鉄剣マラソン大会、市民体育祭、駅伝競走大会、綱引き大会、なわとび大会等を開催します。			【参考：R7年度大会参加者数】			
	◎生涯スポーツの推進：ウォーキング事業、ラジオ体操普及事業、スポーツ教室・アウトドア教室事業等を行います。			鉄剣マラソン大会 2,728名 市民体育祭 約2,000名 駅伝競走大会 103チーム・648名 綱引き大会 29チーム・269名 なわとび大会 54名			
主な 経費	・委員報酬 594万3千円 ・報償品費 38万7千円 ・褒賞品費 63万円 ・スポーツ教室開設委託料 45万円 ・自動車借上料 62万3千円 ・スポーツ協会補助金 400万円 ・鉄剣マラソン大会開催事業交付金 650万円 ほか						

体育施設管理運営事業		R8年度 予算額	4億2,634万3千円		R7年度当初予算	
					6億5,385万2千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.261	スポーツ振興課	財源内訳		2億5,210万円		1億7,424万3千円
概要	施設利用者のさらなるサービス向上のため、指定管理者による適切な管理運営を行います。また、計画的な修繕・改修により、安心・安全な施設の機能維持に努めます。			【参考：主なR8年度工事】 総合体育館柔道場及び剣道場空調設備設置工事 総合体育館トイレ改修工事 総合体育館照明LED化工事 ほか		
主な 経費	・ 体育施設指定管理料 1億4,770万円 ・ 保険料 254万6千円 ・ 修繕料 350万円 ・ 器具・機材借上料 66万2千円 ・ 調査測量設計委託料 324万5千円 ・ 設備改修工事請負費 2億6,283万8千円 ・ 事業用器具費 243万6千円 ほか					

持続可能な都市基盤整備

拡充 農道及び農業用排水路整備事業		R8年度 予算額	6,817万9千円		R7年度当初予算		
			3,777万円				
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.181		農政課			5,930万円		887万9千円
概要	市内の農道や農業用排水路の整備・補修などの農業基盤整備を行い、高生産性農業を促進します。				【参考：令和8年度工事実施場所】 農道整備工事L=200m 農道補修工事L=300m 用排水路整備工事L=440m 堰1箇所		
主な 経費	・ 農道整備工事請負費 1,782万円 ・ 農道補修工事請負費 819万円 ・ 用排水路整備工事請負費 3,548万円 ほか						

拡充		道路維持補修事業		R8年度 予算額	5億7,996万8千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.193、195		道路治水課			1,647万円	3億1,320万円	3,550万円	2億1,479万8千円
概要	◎道路パトロールにより、道路状況を的確に把握し、自動車や自転車、歩行者の安全確保を図ります。 ◎生活道路等整備事業評価制度や舗装修繕計画に基づき、道路施設の適切な維持管理を行います。 ◎通学路整備計画に基づき、通学路の安全対策を実施します。 ◎道路照明灯を点検し、道路の交通安全に努めます。							
主な 経費	・調査測量設計委託料 4,150万円 ・道路舗装修繕工事請負費 1億7,078万2千円 ・側溝修繕工事請負費 9,700万円 ・幹線道路舗装修繕工事請負費 8,600万円 ほか							

拡充	道路新設改良事業		R8年度 予算額	2億545万円		R7年度当初予算	
						1億3,544万6千円	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.195、197		道路治水課		1,590万円	1億3,840万円		5,115万円
概要	◎生活道路等整備事業評価制度に基づき、優先度の高い道路の拡幅整備工事を行います。 ◎未舗装の道路の舗装工事を実施し、交通の利便性の向上に寄与します。 ◎道路側溝の敷設により排水処理機能の向上及び道路交通の安全性の確保を図ります。						
主な 経費	・調査測量設計委託料 3,593万5千円 ・道路改良工事請負費 4,780万円 ・歩道整備工事請負費 2,140万円 ・道路舗装新設工事請負費 2,000万円 ・側溝整備工事請負費 2,000万円 ・物件移転等補償料 1,440万円 ほか						

主な事業の概要

【持続可能な都市基盤整備】

幹線道路整備事業		R8年度 予算額	1億7,400万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.197	担当部署 道路治水課		2,340万円	1億660万円		4,400万円
概要	幹線道路の拡幅整備により地域間のアクセスを強化し、広域交通の利便性向上及び周辺住民の生活環境の改善を図ります。			【対象整備路線】 荒木須加幹線道路 須加地区道路改良工事(R5～R8年度) L=830m W=11.0m～15.0m		
主な 経費	・道路改良工事請負費 1億4,200万円 ・物件移転等補償料 2,900万円 ・土地購入費 300万円					

拡充		橋りょう長寿命化事業		R8年度 予算額	2億9,950万円		R7年度当初予算	
							9,830万円	
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.197		道路治水課			8,450万円	1億6,170万円		5,330万円
概要	◎道路法施行規則第4条の5の6の規定に基づき、橋りょう点検を行い、安全・安心を確保し、適正な維持管理に努めます。 ◎橋りょう点検の結果に基づき、橋りょう長寿命化修繕計画を策定し、橋りょうの延命化により、予算の平準化及びコスト縮減を図ります。 ◎橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、3橋の修繕工事及び撤去工事と12橋の修繕設計並びに耐震補強設計を実施し、安全・安心を確保します。							
主な 経費	・調査測量設計委託料 9,400万円 ・橋りょう点検委託料 4,000万円 ・橋りょう修繕工事請負費 1億6,470万円 ほか							

拡充		橋りょう新設改良事業	R8年度 予算額	1億6,597万2千円		R7年度当初予算		
予算の説明書			担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.197			道路治水課			1億1,520万円		5,077万2千円
概要	県の忍川河川改修事業に伴う2橋(樋の上橋・諏訪山橋)の架替え工事(県施工)に併せて、橋の市道取付道路の整備を実施し、新橋と一体的に安全で円滑な交通を確保します。							
主な 経費	・橋りょう架換工事負担金 1億2,801万1千円 ・物件移転等補償料 2,955万6千円 ほか							

新規		都市計画基礎調査事業		R8年度 予算額	900万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.201		都市計画課			450万円			450万円
概要	5年ごとに実施する都市計画の基礎調査として、都市計画区域内の人口や土地利用、交通量等に関する現況及び将来の見通しについての調査を行います。							
主な 経費	・都市計画基礎調査委託料 900万円							

主な事業の概要
【持続可能な都市基盤整備】

常盤通佐間線街路事業		R8年度 予算額	1,094万9千円		R7年度当初予算	
					435万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.205	都市計画課	財源内訳				1,094万9千円
概要	埼玉県が事業主体である都市計画道路常盤通佐間線街路事業について、用地買収等に係る費用の一部を負担金として支出するなど整備促進を図ります。					
主な 経費	・ 除草委託料 94万9千円 ・ 常盤通佐間線街路事業負担金 1,000万円					

水道管路耐震化事業		R8年度 予算額	4億円		R7年度当初予算	
					6億5,006万円	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
水道事業 p.41						
概要	災害時への備えと重要給水施設への確実な供給を図るため、重要度や優先度に応じて、耐震性能を有する管路を整備します。			【参考：水道管路耐震化率】 R 6 年度末 29.1%		
主な 経費	・ 配水管等布設工事請負費 4億円					

向町浄水場自家発電施設等更新事業		R8年度 予算額	3億円		R7年度当初予算		
					1億円		
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
水道事業 p.43		水道課			1億5,000万円		1億5,000万円
概要	災害時においても水道水の安定供給を継続するため、向町浄水場に設置された自家発電施設等を更新します。			令和7年度から令和10年度までの継続費 総合計 14億円			
主な経費	・ 浄・配水施設工事請負費 3億円						

下水道施設整備更新工事		R8年度 予算額	13億1,739万4千円		R7年度当初予算	
					10億1,058万6千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
公共下水道事業 p.74	下水道課	財源内訳	2億3,970万円	10億1,090万円		6,679万4千円
概要	◎未普及地域の藤原町、若小玉及び持田地区の一部において、下水道管渠整備工事等を行います。 ◎下水道管路の全国特別重点調査における要対策箇所 の管渠更生工事を行います。 ◎谷郷ポンプ場のポンプの実施設計やポンプ場施設の耐水化実施設計等を行います。 ◎谷郷ポンプ場の電気設備工事、緑町ポンプ場の雨水除塵機、レーキ台の更新工事等を行います。					
主な 経費	・ 調査測量設計委託料 1億1,369万1千円 ・ 幹枝線工事請負費 11億2,150万円 ・ 機器等設置工事請負費 7,837万5千円 ほか					

主な事業の概要

【快適な住環境の整備】

快適な住環境の整備

ふるさとづくり事業		R8年度 予算額	2,372万円		R7年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.91、93		企画政策課				2,360万円	12万円
概要	歴史的建築物の改修・活用を対象とする「A.日本遺産構成資産等建築物改修・活用事業」、歴史的な景観形成に資する建築物の外観改修を対象とする「B.歴史的まち並み景観整備事業」、これら建築物の内装改修等を対象とする「C.おもてなし・にぎわい創出事業」の3事業を対象に、事業費の一部を補助します。				【参考：補助実績】 R7年度：1件・2000万円 R6年度：なし R5年度：1件・97万3千円		
主な経費	・ふるさとづくり事業補助金 2,360万円 ・委員謝金（審査委員会委員） 12万円						

クビアカツヤカミキリ対策事業		R8年度 予算額	4,896万4千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	2,643万3千円	
p.99					その他	
担当部署			1,000万円			3,896万4千円
環境課						
概要	薬剤の樹幹注入や伐採により、市内に生息する特定外来生物クビアカツヤカミキリによるバラ科（サクラ・ウメ・モモ・スモモ等）の樹木への被害を防止します。また、被害を受け倒木の危険のある樹木の伐採費用等の対策費を補助します。			【参考：主な対策】 ・クビアカ被害による枯れ木伐採等対策費用の補助金の交付 ・サクラの保護活動を行う団体と協力し駆除薬剤を樹幹へ注入		
主な経費	・消耗品費 247万2千円 ・害虫等防除委託料 317万3千円 ・伐採委託料 4,181万9千円 ・クビアカツヤカミキリ対策費補助金 150万円					

合併処理浄化槽設置費補助事業		R8年度 予算額	2,889万4千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.99	担当部署 環境課		2,384万7千円			504万7千円
概要	浄化槽処理区域において、単独処理浄化槽又はくみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、設置者に対し費用の一部を補助します。			【参考：補助金額】		
				5人槽 上限 562,000円 7人槽 上限 644,000円 10人槽 上限 778,000円		
主な 経費	・ 合併処理浄化槽設置補助金 2,889万4千円					

主な事業の概要
【快適な住環境の整備】

害獣・害虫等駆除委託事業		R8年度 予算額	825万4千円		R7年度当初予算	
			980万円			
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.99	環境課		70万2千円			755万2千円
概要	アライグマ、イノシシ等の駆除を専門業者へ委託することにより、農作物の食害等の防止を図ります。			【参考：R6駆除件数】 アライグマ 198件		
主な 経費	・ 害獣・害虫等駆除委託料 805万7千円 ・ 事業用器具費 19万7千円					

スズメバチ駆除費補助事業		R8年度 予算額	80万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.99	環境課					80万円
概要	スズメバチの巣の駆除に要した経費の一部を補助することで、スズメバチによる被害軽減を図ります。			【参考：R6駆除件数】 スズメバチ 86件		
主な 経費	・ スズメバチ駆除費補助金 80万円					

環境調査事業			R8年度 予算額	643万2千円		R7年度当初予算		
予算の説明書			担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.99、171			環境課					643万2千円
概要	生活環境保全の基礎資料とするため、大気・土壌汚染、水質、悪臭、騒音、振動について定期的な調査を実施します。				【参考：主な調査内容】 化学分析調査：河川15地点 地下水5事業所 ダイオキシン類調査：大気3カ所 土壌3カ所			
主な 経費	【環境対策費】・化学分析委託料 215万6千円 ・ダイオキシン類調査委託料 198万7千円 ・臭気指数測定委託料 17万6千円 ・自動車騒音監視業務委託料 55万円 【長善沼整備事業費】・水質検査委託料 156万3千円							

行田羽生資源環境組合負担金		R8年度 予算額	5億76万1千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.167	環境課				617万6千円	4億9,458万5千円
概要	新ごみ処理施設の整備に向け、行田羽生資源環境組合に対して負担金を支出します。					
主な 経費	・ 行田羽生資源環境組合負担金 5億76万1千円					

主な事業の概要

【快適な住環境の整備】

彩北広域清掃組合負担金		R8年度 予算額	3億2,511万7千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.169	担当部署 環境課				90万9千円	3億2,420万8千円
概要	彩北広域清掃組合に対して、小針クリーンセンター（可燃物焼却施設及び一般廃棄物最終処分場）の維持管理及び運営のための負担金を支出します。					
主な 経費	・ 彩北広域清掃組合負担金 3億2,511万7千円					

資源リサイクル地域活動促進事業			R8年度 予算額	558万7千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.169		環境課				558万7千円	
概要	家庭から排出されるごみの減量や分別収集の徹底を図るとともに、地域が主体となる資源回収（リサイクル）活動を促進します。			【参考】 奨励金（集団回収団体）： 紙・布類 3円/kg 買上金（地区衛生協力会）： 缶・瓶類 5円/kg、紙・布類 3円/kg			
主な 経費	・ 奨励金 98万4千円 ・ 買上金 460万3千円						

資源物収集事業			R8年度 予算額	9,200万円		R7年度当初予算		
予算の説明書			担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.169			環境課				313万円	8,887万円
概要	缶・瓶類（月2回）、紙・布類（月1回）について、業務委託により収集します。					【参考：R7年12月末集積所数】 資源物 242カ所		
主な 経費	・ 資源物収集委託料 9,200万円							

生ごみ処理機器購入費補助事業		R8年度 予算額	60万円		R7年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.169		環境課					60万円
概要	生ごみ処理機の購入費の一部を補助することで、家庭から排出される生ごみの自家処理を促進し、ごみの減量化を図ります。				【参考：補助金額】 生ごみ処理機（電気式） 上限15,000円		
主な 経費	・ 生ごみ処理機器購入費補助金 60万円						

主な事業の概要
【快適な住環境の整備】

ごみ収集事業		R8年度 予算額	1億5,820万6千円		R7年度当初予算	
					1億6,039万8千円	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.169						
概要	可燃ごみ（週4回又は3回）、不燃ごみ（週2回）、粗大ごみ等（月2回）、公共施設等廃棄物、ふれあい収集（戸別訪問収集）について、業務委託により収集します。			【参考：R7年12月末集積所数】 可燃ごみ 1,467カ所 不燃ごみ 1,408カ所 粗大ごみ等 222カ所		
主な経費	・可燃ごみ収集委託料 7,600万円 ・不燃ごみ収集委託料 4,800万円 ・粗大ごみ等収集委託料 2,500万円 ・公共施設等廃棄物収集委託料 520万6千円 ・戸別訪問収集委託料 400万円					

粗大ごみ処理場維持管理事業			R8年度 予算額	1億3,849万6千円		R7年度当初予算	
予算の説明書			R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	1億3,642万円	
担当部署						その他	一般財源
p.169、171						1億3,849万6千円	
概要	粗大ごみ処理場の適切な維持管理により、安全かつ安定的な施設運営を図ります。						
主な 経費	・電気料 1,101万2千円 ・修繕料 1,400万円 ・手数料（破碎不適物等処理手数料） 1,719万8千円 ・一般廃棄物処理委託料 670万4千円 ・破碎廃棄物運搬委託料 420万円 ・施設運転管理委託料 6,741万9千円 ほか						

環境センター管理運営事業		R8年度 予算額	1億2,606万1千円		R7年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.171		環境課			130万円		1億2,476万1千円
概要	し尿処理施設である環境センターの適切な管理と運営を図ります。						
主な 経費	・電気料 1,234万円 ・修繕料 1,500万円 ・上下水道料 4,500万円 ・施設運転管理委託料 3,217万5千円 ・受入槽・貯留槽清掃委託料 575万7千円						

観光関連施設運営事業		R8年度 予算額	1,442万7千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	1,372万9千円	
担当部署					その他	一般財源
p.185						1,442万7千円
概要	JR行田駅前観光案内所及び忍城バスターミナル観光案内所において、市内観光施設やイベントの案内、特産品等のPR、飲食店や販売店への誘導などを行います。また、さきたま古墳公園内の「さきたまテラスゾーン」において、施設の維持管理、自転車・バイク置場の整理及びさきたま古墳公園全体の総合案内をはじめとする市内観光案内などを行います。					
主な 経費	・観光関連施設管理業務委託料 1,412万円 ・緑地管理業務委託料 30万7千円					

主な事業の概要

【快適な住環境の整備】

新規	埼玉版地域おこし協力隊活用事業	R8年度 予算額	87万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.185			58万円			29万円
概要	埼玉版地域おこし協力隊インターン事業を活用し、データ分析などの専門的知識を有する人材を募集・獲得することで、現状の観光客のデータ等を分析し、効果的なPR方法を見出すとともに、新たな視点による観光事業の創出に取り組みます。					
主な経費	・観光客誘致促進事業委託料 87万円					

行田おもてなし観光局による 観光ブランディング事業		R8年度 予算額	5,000万円		R7年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.185		商工観光課		600万円		200万円	4,200万円
概要	(一社) 行田おもてなし観光局が行う公益事業への補助を通じて、国内旅行者及び訪日外国人旅行者を本市に誘客し、稼げる観光地の形成を図ります。						
主な 経費	・ 行田おもてなし観光局補助金 5,000万円						

行田古墳フェスティバル開催事業		R8年度 予算額	200万円		R7年度当初予算	
					200万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.185	商工観光課					200万円
概要	本市の主要観光スポットである埼玉古墳群へのさらなる誘客と古墳の魅力を改めて体感していただくことを目的に開催します。			【参考：イベント来場者数】 R7年度：20,000人		
主な 経費	・ 行田古墳フェスティバル補助金 200万円					

地籍調査事業		R8年度 予算額	48万7千円		R7年度当初予算	
					300万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.189、191	管理課	財源内訳	31万1千円			17万6千円
概要	法務局が保管する土地の位置を示す地図（公図）は、明治時代に作成されたものを基にしているため、現地の土地形状や地積が異なる場合があります。この課題を解決するため、地籍調査を実施し、土地の所有者や地目、境界、地積について調査・測量を行います。これにより、土地情報を正確に整備し、公共事業の効率化、土地紛争の防止、災害復旧の迅速化が図られます。（令和9年度から調査を実施）					
主な 経費	・事業用器具費（パソコン） 27万7千円 ・通信料 5万3千円 ・印刷製本費 13万7千円 ・国土調査推進協議会負担金 2万円					

主な事業の概要
【快適な住環境の整備】

拡充 まちなかウォーカブル推進事業		R8年度 予算額	6,250万円		R7年度当初予算	
					7,000万円	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.197、201			1,840万円	3,680万円		730万円
概要	秩父鉄道行田市駅周辺地区において、駅前広場や市道5.1-7号線などの歩行空間の拡充とバリアフリー化などを行い、居心地が良く歩きたくなるまちづくりの実現を図ります。			[参考：R8年度事業内容] ・市道第5.1-7号線外歩道整備工事 ・市道第6.2-8号線調査測量設計業務 ・八幡通り周辺事業活用調査業務		
主な 経費	・調査測量設計委託料 1,750万円 ・駅前広場整備工事請負費 4,500万円					

まち並み景観形成事業		R8年度 予算額	100万円		R7年度当初予算	
					200万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.201	都市計画課				100万円	
概要	八幡通り沿線において、沿線景観に配慮した外観の改修等を実施した建物所有者等に対し、その改修費用の一部を補助します。（上限100万円）					
主な 経費	・まち並み景観形成事業補助金 100万円					

財産管理制度活用事業		R8年度 予算額	401万円		R7年度当初予算	
					531万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.203	建築開発課					401万円
概要	相続放棄や相続人不在などにより、管理する所有者等が存在しない老朽空き家対策に財産管理制度を活用することで空き家問題の解決を図ります。			【活用予定件数】 R8年度：1件		
主な 経費	・手数料（財産管理人） 401万円					

拡充		老朽空き家等解体補助事業	R8年度 予算額	450万円		R7年度当初予算	
						360万円	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.203		建築開発課					450万円
概要	地域住民の生活環境の改善を図るため、特に危険な状態にあるもの（老朽空き家等）の解体に要する経費について、その一部を補助します。			【参考：補助申請実績】 R5年度：12件 R6年度：16件 R7年度：19件（R7.12月末時点）			
主な経費	・老朽空き家等解体補助金 450万円						

主な事業の概要

【快適な住環境の整備】

空き家利活用促進事業		R8年度 予算額	200万円		R7年度当初予算	
					200万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.203	建築開発課		100万円			100万円
概要	地域交流拠点としての活用など、空き家の利活用を目的とした改修工事等に要する経費について、その一部を補助することで、地域の活性化を図ります。			【参考：補助申請実績】 R5年度：0件 R6年度：0件 R7年度：0件（R7.12月末時点）		
主な 経費	・ 空き家利活用補助金 200万円					

拡充		古代蓮の里施設管理事業	R8年度 予算額	9,988万4千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.207		都市計画課			3,420万円		6,568万4千円
概要	指定管理者制度の活用により更なる経費削減とサービス向上を図るとともに、行田タワーの目地材更新等を実施し、適切な施設管理を行います。						
主な 経費	・ 古代蓮の里指定管理料 5,738万4千円 ・ 古代蓮の里整備工事請負費 4,250万円						

古代蓮の里リニューアル事業		R8年度 予算額	3,000万円		R7年度当初予算	
					500万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.207	都市計画課			2,340万円		660万円
概要	古代蓮の里をより魅力的な施設へとするため、便益施設を整備するための調査測量設計業務等を行い、令和10年度のリニューアルオープンを目指します。					
主な 経費	・ 古代蓮の里売店リニューアル業務委託料 3,000万円					

拡充		総合公園・富士見公園施設管理事業		R8年度 予算額	8,360万円		R7年度当初予算	
							6,810万円	
予算の説明書		担当部署		R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.207		都市計画課		財源内訳		3,600万円		4,760万円
概要	指定管理者制度の活用により更なる経費削減とサービス向上を図るとともに、行田市総合公園の高圧受変電設備を更新し、適切な施設管理を行います。							
主な 経費	・ 総合公園等指定管理料 4,360万円 ・ 総合公園整備工事請負費 4,000万円							

主な事業の概要
【快適な住環境の整備】

水城公園整備事業		R8年度 予算額	2,070万円		R7年度当初予算	
					5,571万8千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.207	都市計画課	財源内訳	900万円	810万円		360万円
概要	水城公園東側園地の園路等を整備し、誰もが安心して憩いや散策等の日常的な利用を楽しむことのできる環境を創出します。					
主な 経費	・各所公園整備工事請負費 1,800万円 ・施設管理委託料 270万円					

新規	水城公園水辺再生事業	R8年度 予算額	6,790万円		R7年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.207	都市計画課	財源内訳				6,790万円
概要	しのぶ池の水を抜き、ボランティア等を交えて池底の清掃活動を行った後、池底の天日干しを行うことで、しのぶ池の環境改善を図ります。					
主な 経費	・催物委託料 90万円 ・各所公園整備工事請負費 6,700万円					

新規	忍城址改修事業	R8年度 予算額	4,000万円		R7年度当初予算	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.207	都市計画課	財源内訳		3,600万円		400万円
概要	忍城御三階櫓は、昭和63年に建築され、経年劣化により外壁にクラックなどが見受けられることから、外壁改修工事を実施します。					
主な 経費	・調査測量設計委託料 300万円 ・各所公園整備工事請負費 3,700万円					

公園施設長寿命化事業		R8年度 予算額	2,250万円		R7年度当初予算	
					1,000万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.207	都市計画課		600万円	1,480万円		170万円
概要	「行田市公園施設長寿命化計画」に基づき、各公園で老朽化が進んでいる遊具やフェンス等の施設更新を行います。			【参考：R8年度実施予定工事】 遊具の施設更新 （つるまき公園・2連シーソーほか） 施設更新（押上町公園・園内灯ほか）		
主な 経費	・各所公園整備工事請負費 2,250万円					

【快適な住環境の整備】

市営住宅改修事業		R8年度 予算額	1億442万3千円		R7年度当初予算	
					5,000万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.209	営繕課		1,101万8千円	9,250万円	90万5千円	
概要	老朽化した施設の維持保全及び入居者に対する安全性・利便性の向上を図るため、行田市営住宅個別施設計画（長寿命化計画）に基づく、改修・除却を進めます。		・ 小橋住宅3号棟給水管改修工事 ほか4件 ・ 荒井住宅解体工事（1棟）			
主な 経費	・ 市営住宅工事請負費 9,850万5千円 ・ 建物解体工事請負費 591万8千円					

行政運営の効率化

市議会ICT推進事業		R8年度 予算額	121万5千円		R7年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.73		議会事務局					121万5千円
概要	市議会において、タブレット端末及びペーパーレス会議システムを活用して、議会の活性化、議員の資質の向上、危機管理体制の強化、議会運営の効率化を図ります。						
主な 経費	・OAシステム利用料（ペーパーレス会議システム）55万5千円 ・通信料（インターネット接続料）9万3千円 ・OA機器借上料（タブレット端末など）56万7千円						

情報発信事業		R8年度 予算額	3,751万4千円		R7年度当初予算	
					2,818万1千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.83、85	広報広聴課					
概要	市報ぎょうだ、ホームページ、SNS（LINE、メール、X、Facebook、Instagram、YouTube）、データ放送を活用し、広く市民などに市政情報を発信します。また、令和8年度はホームページのデザインリニューアルを行う他、ドローン映像を活用した動画配信など、市内外に行田の魅力を広く発信します。			【参考：各SNS登録者数（R8.1.20時点）】 LINE 37,698人、メール 11,469人、 X 7,010人、Facebook 1,806人、 YouTube 2,230人、Instagram 667人		
主な 経費	・印刷製本費 2,128万円 ・ホームページシステム保守点検委託料 369万円		・ホームページ作成委託料 792万円 ・ホームページシステム借上料 288万円		ほか	

財務事務電子化事業		R8年度 予算額	376万2千円		R7年度当初予算		
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.83、107		情報政策課、契約検査課					376万2千円
概要	電子契約システムや電子請求システムの導入により、本市と取引を行う事業者の事務負担や経済的負担を軽減するとともに、一連の財務事務を電子で完結するための環境整備を進めることで、行政事務の効率化を図ります。			【電子化スケジュール】 R6年度：電子契約システム導入 R7年度：電子請求システム導入 R9年度：財務会計システム更改			
主な 経費	【情報管理費】・O Aシステム利用料 316万8千円 【契約検査課関係経費】・O Aシステム利用料 59万4千円						

主な事業の概要

【行政運営の効率化】

新規		公共施設再編・まちづくり事業		R8年度 予算額	3,051万8千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.89		公共施設再編・まちづくり準備室						3,051万8千円
概要	市役所周辺の中心市街地において、官民連携により公共施設の再編・再整備を進めるため、基本構想・基本計画の策定等を行う（令和8年度・9年度の2か年で継続費を設定）。							
主な経費	・ 中心市街地公共施設再編・再整備支援業務委託料 3,000万円 ほか							

ふるさと納税促進事業		R8年度 予算額	9,306万9千円		R7年度当初予算	
					9,376万6千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.91、93	企画政策課	財源内訳				9,306万9千円
概要	新たな返礼品の拡充や返礼品掲載ポータルサイトの追加、リピーター施策により寄附額を向上させることで、新たな財源を確保するとともに地元特産品のPRや地元産業の振興につなげます。また、クラウドファンディング型ふるさと納税及び企業版ふるさと納税についても広く寄附を募ります。			【参考：ふるさと納税寄附額実績】 ・ R4年度 8,699万8千円 ・ R5年度 1億2,797万3千円 ・ R6年度 8,082万6千円		
主な経費	・ 記念品費（返礼品費及び送料） 6,300万円 ・ 手数料 360万2千円 ・ ふるさと納税管理業務委託料 1,003万9千円 ・ O A システム利用料（ふるさと納税ポータルサイトなど） 1,642万8千円					

公共施設照明LED化事業		R8年度 予算額	2億8,115万1千円		R7年度当初予算	
					3億2,740万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
－	各施設所管課			2億5,270万円		2,845万1千円
概要	消費電力の削減及びカーボンニュートラルへの取組を推進するため、公共施設の照明LED化工事を実施します。 【工事】学校給食センター(p.263)、南河原支所(p.95)、南河原隣保館（p.103）、古代蓮の里・忍城址(p.207)、教育支援センター（旧星宮小学校）(p.229)、佐間・太井公民館(p.251)、総合体育館(p.261) 【設計】地域交流センター（p.101）、環境課事務所(p.167)、南河原・長野保育園(p.149)、環境センター(p.171)、地域文化センター・太田・埼玉・荒木・北河原・長野・持田・星宮・星河・須加・下忍・南河原公民館（p.249）、消防署北・西分署(p.215)					
主な 経費	・ 設備改修工事請負費（総額） 2億5,465万1千円 ・ 調査測量設計委託料（総額） 2,650万円					

行政事務デジタル化推進事業		R8年度 予算額	476万1千円		R7年度当初予算	
					453万2千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.107	情報政策課					
概要	音声認識、A I－O C R、R P A、文章生成A Iなどの先端のデジタル・ツールにより、行政事務の効率化を図ります。			【先端デジタル・ツール】 ・ 音声認識システム ・ A I－O C R ・ R P A ・ 文章生成A I ほか		
主な 経費	・ R P A 運用支援委託料 231万3千円 ・ O A システム利用料 244万8千円					

主な事業の概要
【行政運営の効率化】

新規 オンライン会議等開催環境整備事業		R8年度 予算額	81万3千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.107、109						81万3千円
概要	住民・団体・事業者・職員等を対象として市が開催する会議・研修会・講習会等について、オンライン配信の映像・音声の質を向上させ、参加機会の拡充を図るため、専門機材を整備します。			【主な機材】 ・映像機器（カメラ、切替装置等） ・音声機器（ミキサー、マイク等）		
主な 経費	・OA機器借上料 3万7千円 ・庁用器具費 77万6千円					

拡充		市税等電話催告業務事業		R8年度 予算額	1,020万円		R7年度当初予算	
							737万円	
予算の説明書		担当部署		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.117		収納課						1,020万円
概要	委託先専門オペレーターが、主に現年課税に係る督促状発付者を対象として電話催告を実施し、早期の呼びかけにより納付を促進します。 また、令和８年度からは督促状の発付業務等も併せて実施することで、新規滞納の抑制および滞納整理の一層の効率化を図り、収納率の向上につなげます。					【参考：架電件数】 令和５年度 29,228件 令和６年度 32,273件		
主な経費	・ 電話料 37万円 ・ 市税等電話催告業務委託料 983万円							

新規 庁舎へのコンビニ交付機設置事業		R8年度 予算額	676万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.117、119						676万円
概要	マイナンバーカードを利用した各種証明書交付用の多目的複合機（キオスク端末）を市役所庁舎内に設置し、コンビニ交付と同様の利用体験を提供することで、コンビニ交付サービスの利用促進を図り窓口の混雑緩和へつなげます。			【参考：取得可能な証明書】 ・住民票 ・印鑑証明 ・税証明 ・戸籍証明 ・戸籍の附票		
主な経費	・消耗品費 1万7千円 ・手数料 386万5千円 ・OA機器借上料 287万8千円					

住民票等コンビニエンスストア交付事業		R8年度 予算額	1,085万2千円		R7年度当初予算	
					2,984万5千円	
予算の説明書	担当部署	R8年度	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.117、119	市民課	財源内訳				1,085万2千円
概要	マイナンバーカードを利用して、住民票の写し等の各種証明書をコンビニエンスストア等に設置されている多目的複合機（キオスク端末）で手軽に取得できることで、市民の利便性の向上と窓口の混雑緩和を図ります。			【参考：取得可能な証明書】 ・住民票 ・印鑑証明 ・税証明 ・戸籍証明 ・戸籍の附票		
主な 経費	・OAシステム保守点検委託料 305万1千円 ・コンビニ交付運営費負担金 272万8千円 ・手数料 275万円 ・OAシステム利用料 225万8千円 ・印刷製本費 6万5千円					

主な事業の概要

【行政運営の効率化】

保健センター受変電設備改修事業		R8年度 予算額	2,000万円		R7年度当初予算	
					150万円	
予算の説明書	担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.143	こども家庭センター			1,800万円		200万円
概要	保健センター建設当時に設置された受変電設備が、老朽化による故障の恐れがあることから、業務に影響が出ないよう設備の更新を図り、安全な業務環境を整備します。					
主な 経費	・設備更新工事請負費 2,000万円					

新規		預貯金等照会電子化事業	R8年度 予算額	123万4千円		R7年度当初予算	
予算の説明書		担当部署	R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.153		福祉課		11万円			112万4千円
概要	生活保護業務における預貯金等調査について、紙の帳票によって行ってきた金融機関等への照会に電子サービスを導入することにより、照会文書の作成や発送に係る業務量、用紙の部数、印刷費用、郵便費用の削減を図ります。また、回答受領までの期間が短縮されることにより、生活保護の迅速な受給決定を推進します。						
主な 経費	・手数料 123万4千円						

介護認定審査会オンライン・ペーパーレス化・ 介護認定進捗確認システム運営事業		R8年度 予算額	293万円		R7年度当初予算	
予算の説明書		R8年度 財源内訳	国・県支出金	市債	その他	一般財源
p.398						293万円
概要	介護認定審査会の資料を電子で提供（ペーパーレス化）するとともに、介護認定審査会のオンライン開催により、委員の負担を軽減し、業務の効率化を図ります。また、ウェブ上で認定結果や進捗確認ができることで、迅速な介護サービス提供につなげ、市民サービスの向上と円滑な介護認定業務を行います。					
主な 経費	・OAシステム利用料 161万2千円 ・通信料 126万8千円 ・修繕料 5万円					

